



Let Language Be Your Wings To The World

～言葉を究めて世界へはばたく～

大阪大学 外国語学部

OSAKA UNIVERSITY School of Foreign Studies

2025

言葉を究めて 世界へはばたく

外国語学部長あいさつ

外国語学部の歴史は、1921年に創設された、官立の大阪外国語学校に遡ります。この学校は、「大阪に国際人を育てる学校を」と思い描いた大阪の実業家、林竹三郎氏の遺志を受けた妻の林蝶子氏による寄付を資金に、大阪市内の上本町八丁目に創設されました。当初、学年定員200名、専攻言語は9言語という規模でしたが、その後、大阪外事専門学校(1944年改称)を経て国立大阪外国語大学(1949年)へと発展を遂げました。1979年には上本町から箕面市粟生間谷へと移転して組織を拡充し、2007年10月に大阪大学と統合して現在の大阪大学外国語学部の姿になりました。現在は学年定員580名、専攻数は25言語を数え、大阪大学の文系学部で最大規模を誇っています。また、外国語学部を有する唯一の国立大学法人として大阪大学を特徴付けています。



近年、「グローバル人材の育成」という表現を目にする機会が多くなっています。本学部は創設当初からそれを目的としてきました。「グローバル人材」と聞くと、国際的なビジネスシーンに通用する言語運用能力、特に英語力を身につけている人のことが思い浮かぶかもしれませんが、しかし、本学部が育成を目指す「グローバル人材」とは、英語に限らず様々な言語の高度な言語運用能力を習得していることに加えて、その言語の使われている地域に関するジェネラリストとして、言語とそれを基底とした文化を理解する力を身につけた人のことを意味します。2021年に創設100周年を迎えた外国語学部は、大阪外国語学校の創設時のミッションである「国際人を育てる」ことの現代社会における意味を捉え直し、多様性に満ちた世界において相互理解への努力を怠らず、共存の道を探ることのできるコミュニケーション能力に長けた人を育成していきたいと考えています。「国際人」として生きてみたいと思うみなさんの入学を心待ちにしています。

大阪大学 外国語学部長 筒井 佐代

外国語学部とは

本学部の教育は、一般的な町中の語学学校のそれとどう違うのでしょうか。教授される言語の多様性や水準の差だけなのでしょうか。この疑問に対する答えは、本学部規程の第1章総則に、「…外国の言語及びそれを基底とする文化一般について理論及び実際にわたって教授研究し、国際的な活動をするために必要な広い知識及び高い教養を与え、言語を通じて外国に関する深い理解を有する有為な人材を養成すること…」と明確に記されています。つまり、教授される言語を単にコミュニケーションのためのツールとして学ぶだけでなく、専攻言語とそれが話される地域の文化や社会について多角的な視野から総合的かつ相対的に理解する能力、いわば異文化理解力を身につけ、それを国際社会という舞台で発揮できる人材を育成することを目的としているのです。

各専攻語では、入学年次から卒業年次までの一貫した言語教育を提供することはもちろんのこと、言語分野、文学分野、歴史・社会分野、政治・経済分野など、専攻語地域のジェネラリストを育成すべく、各学問分野の方法論に基づいた専門的な授業を提供しています。外国語学部の「学び」は、言語研究と人文社会的地域研究の成果を融合させた、いわば「言語地域学」あるいは「語圏学」であると言えます。「言語を通して文化を学び、文化を通して言語を学ぶ Culture Through Language, Language Through Culture」という学部教育のモットーはまさにこれを象徴しています。また、総合大学ならではの利点として、他学部の授業を体系的に学ぶことのできるプログラムもあり、より広い視野を涵養することができる環境も整えられています。

本学部では、大学間学術交流協定や部局間交流協定に基づく交換留学などの公費留学のみならず、様々な私費留学制度の情報を収集・提供することで、学生の海外留学を応援しています。実際に、毎年、数多くの学生が、授業を通して習得した高度な言語運用能力と、その言語の使用される地域に関する幅広い知識、異文化理解力をさらに向上させるべく、世界の各地に赴いて、あるいは、オンラインという方法で海外留学を経験しています。海外留学の経験は、学んだ知識と個人的体験とを若い感性で有機的に結びつける絶好の機会であり、そうして得られた個々人の国際感覚こそが異文化理解にとって重要であると考えます。

キャンパスでの授業と留学などの海外経験で得た知識やスキルを活かして、広い視野と客観的な洞察力を持った国際人として社会で活躍する卒業生が少なくありません。それが外国語学部の強みであり、誇りであると思っています。

外国語学部のあゆみ

- 1921年(大正10年) 大阪外国語学校創設
- 1944年(昭和19年) 大阪外事専門学校と改称
- 1949年(同24年) 大阪外国語大学設置
- 1979年(同54年) 箕面市粟生間谷に移転
- 2007年(平成19年) 10月1日、大阪大学と統合
- 2021年(令和3年) 箕面市船場東に移転

CONTENTS

外国語学部長あいさつ	1	アドミッション・ポリシー	30
外国語学部とは 外国語学部のあゆみ		外国語学部のカリキュラム	31
ネイティブ教員からのメッセージ	3	就職状況	32
		交換留学制度	33
		卒業生からのメッセージ	35
		箕面キャンパス周辺マップ・交通経路図	37

専攻紹介(P5~29)をご覧ください。
各専攻のアドミッション・ポリシーをそれぞれの紹介ページ冒頭に記載しています。
各専攻紹介のページでは、冒頭に「こんにちは」を意味する言葉をそれぞれの言語の文字表記で載せています。

これまでの100年を礎に、 OUグローバルキャンパスで次の100年へ



ネイティブ教員からのメッセージ



李佳先生

中国語 専攻 P5

楽しく、奥深く、魅力いっぱいの
中国語ワールドに旅立ちましょう！
让我们开启快乐、深奥、
充满魅力的汉语世界之旅！



テツテツ先生

ビルマ語 専攻 P12

မြန်မာစကားပြောကြရအောင်လား။

ビルマ語と一緒に話しませんか



趙瑜美先生

朝鮮語 専攻 P6

한국어를 즐겁게 배워 봅시다.
韓国語を楽しく学びましょう。



ヴェータ先生

ヒンディー語 専攻 P13

हिन्दी सरल एवं प्रिय भाषा है।
सरलता एवं प्रेम से आओ, इसे सीखें।

ヒンディー語はやさしい言葉です。
気軽な気持ちで来てください。
さあ、学びましょう！



トゥップシントウグス先生

モンゴル語 専攻 P7

Монголчуудын хэл, бичиг
Танд шинэ ертөнцийг нээж өгнө.
モンゴル人たちの言葉・文字が
皆さんに新しい世界を
切り開いてくれます。



マルグープ先生

ウルドゥー語 専攻 P14

اردو شیریں اور خوب صورت زبان ہے۔
آنہیے، اردو سیکھیں!

ウルドゥー語は甘美な言葉です。
さあ、ウルドゥー語を学びましょう！



シンティア・フィエンティア先生

インドネシア語 専攻 P8

Bahasa Indonesia berperan dalam mempersatukan keberagaman budaya, bahasa, suku, agama, dan adat. Marilah menyelami keberagaman Indonesia dengan belajar bahasa Indonesia.
インドネシア語は多様な文化、言語、民族、宗教、慣習を持つ人々を統一する役割を担っています。さあ、インドネシア語を学び、インドネシアの多様性に飛び込んでみましょう。



アッサ先生

アラビア語 専攻 P15

أبنائي الطلاب الأعزاء أرجو لكم كل السعادة
ومستقبل مشرق مزدهر بالورود والياسمين

親愛なる学生の皆さん、バラとジャスミンの咲きほころぶ明るい未来とご多幸をお祈ります。



リースフリーダジョイアンジェリカ先生

フィリピン語 専攻 P9

Lahat ay inaanyayahang tuklasin ang ganda ng wikang Filipino at Ilokano nang sa gayon ay mas maunawaan ang kulturang Pilipino at mas mapapigting ang buklurang nananalaytay sa Pilipinas at sa mundo.
フィリピン語やイロカノ語のすばらしさを探求することで、フィリピンの文化をよりよく理解し、フィリピンや世界とつながりを強めていこう、皆さんをお招きしています。



レザーイー先生

ペルシア語 専攻 P16

چون شکر شیرین و چون گوهر زبان پارسی ست

ペルシア語は砂糖のように甘く、
まるで宝石のよう。



パーサボン先生

タイ語 専攻 P10

เรียนรู "ความเป็นไทย"
เรียนรู "ภาษาไทย"

タイ語を学び、タイの文化と社会を知る。



アクバイ先生

トルコ語 専攻 P17

Türkçe sizlere yeni bir dünyanın kapılarını aralayacak. Hep birlikte Türkçeyi keşfedelim!

トルコ語は貴方に新しい世界を見せてくれます。
一緒に新しい発見をしましょう。



ゲン・ティ・ゴック・トー先生

ベトナム語 専攻 P11

Quan hệ Nhật Việt ngày càng tốt đẹp
Hãy học tiếng Việt và nắm bắt cơ hội.

日越関係はますますよくなっています。
ベトナム語を学んでチャンスをつかみましょう。



ザイナブ先生

スワヒリ語 専攻 P18

Kiswahili: Hazina yenye Nguvu ya
Kuwaunganisha Watu kwa
Mustakabali wa Maisha yetu!

スワヒリ語：それは、私たちの未来社会の
ための、人と人をつなぐ力を秘めた宝



ロシア語 専攻 P19

Русский язык прекрасный, но для каждого человека по-своему. Откройте свою красоту русского языка!
ロシア語はとっても美しい言語ですが、その「美しさ」の把握は人によって異なります。ご自分にとって綺麗なロシア語を発見してみてください。

ボドリスカヤ先生



フランス語 専攻 P25

Langue de l'architecture, langue de la musique, langue de la peinture, langue des sciences, langue de la littérature, langue de la philosophie, langue de la diplomatie, langue de l'olympisme, langue de la gastronomie et... langue de l'amour.
On a tous une bonne raison d'apprendre le français.
建築の言語、音楽の言語、絵画の言語、科学の言語、文学の言語、哲学の言語、外交の言語、オリンピックの言語、美食の言語...そして愛の言語。フランス語を学ぶ素晴らしい理由が誰にもあります。

ボレ先生



ハンガリー語 専攻 P20

Tanulj magyarul és nyiss ajtót Európára: ismerj meg egy nyelvet, amely hasonlít a japánhoz, egyúttal bevezet egy sokrétű, gazdag, európai kultúrába!
ハンガリー語を学び、ヨーロッパへの扉を開きましょう。日本語に似ていながら、ヨーロッパのなかにある、多彩で豊かな文化に出会える言語です。

クルジュリツ先生



イタリア語 専攻 P26

L'italiano è un ponte: attraversiamolo insieme e scopriamo la storia, la letteratura, la cultura e la società dell'Italia.
イタリア語は架け橋です。一緒に渡って、イタリアの歴史、文学、文化、社会等を見ましょう。

ボツィイ・カルロ・エドアルド先生



デンマーク語 専攻 P21

At en litteratur intet sætter under debat er det samme som, at den er ifærd med at tabe al betydning.
議論なき文学は無意味に等しい。

ラウリツ先生



スペイン語 専攻 P27

El español es la lengua materna de casi 500 millones de personas. Si quieres comunicarte con personas de diferentes países y explorar la cultura de los países hispanohablantes, ¡aprendamos español juntos!
スペイン語は約5億人が母語とする言語です。もしあなたが様々な国々の人々とコミュニケーションをとって、スペイン語圏の国々の文化を探検したいなら、一緒にスペイン語を学びましょう!

ベレス・ルイス・モニカ先生



スウェーデン語 専攻 P21

Språket är nyckeln till att förstå ett lands kultur. Välkommen att studera svenska hos oss!
言語は一つの国の文化を理解する鍵です。本学でスウェーデン語を学びましょう!

ヨーセフ先生



ポルトガル語 専攻 P28

Olá, sejam bem-vindos! Vamos estudar a língua portuguesa e aprender sobre cultura luso-brasileira!
みなさん、ようこそ! いっしょにポルトガル語を勉強し、ポルトガル・ブラジルの文化について学びましょう!

デゼン先生



ドイツ語 専攻 P23

Deutschland - Land der Philosophie
ドイツ - 哲学の国

ラッペ先生



日本語 専攻 P29

身近ながらも奥の深い、日本語・日本文化について、掘り下げて学んでいきましょう。

鴻野 知暁 先生

英語 専攻

P24



アンダーソン先生

My name is Shawn Andersson, and I'm originally from California in the United States. I've been living in Japan for over 10 years now. Here at the School of Foreign Studies, I teach classes for first- and second-year undergraduates that focus on communicative English and English for practical use. In my elective classes starting from the third year, we focus on various interesting topics while using English as a means to communicate and discuss. My overall goal is to create an easygoing and amusing class atmosphere where students feel comfortable engaging in the topics. I look forward to meeting you.

ファルク先生

I am originally from the United States, but have also lived in England, Ireland, and for more than 10 years in Japan. Communication is at the heart of language learning. In the classes you take here, you will build on the skills you already have. You will learn to hold meaningful discussions in English and to persuasively express your own ideas. When you enter your third year, you will be able to choose from a range of elective courses on a variety of subjects. I am currently teaching classes about linguistics and second language acquisition (theories about how people learn second languages). I hope you will find the topics as interesting and valuable as I do.



ワッツ先生

Hi!
My name is David Watts. I am originally from the UK, but I have lived in Japan for over 10 years now. I studied Japanese and Linguistics at Sheffield University and have a Masters Degree in TESOL (Teaching English to Speakers of Other Languages) from The University of Bristol.
At Handai, I teach Academic

Writing and English classes to undergraduate and graduate students, many of whom have either studied abroad or are planning to do so in the future. My English language elective classes examine Local and Global Issues, European Cultures and Societies and Japanese Cultures and Societies. My aim is help all my students improve their English skills and abilities in all these fields in a supportive and enjoyable atmosphere.
I'm looking forward to meeting you in class!

中国語専攻

你好 (ニィハオ)

中国語専攻では、中国語学習を通じて、中国および中国語圏諸地域の言語、文化、社会についての高度な知識を得たいと考え、そのために深い探究心をもって問題にとり組み、中国語で積極的に学習や研究の成果を発信することを目標とする学生を求めています。



外灘から望む浦東のビル群(上海)

中国語専攻ホームページ <http://www.sfs.osaka-u.ac.jp/user/chinese/web/>

あ なたが大阪大学に入学してまず出会う中国語は、世界一の14億の人口、世界第4位の広さの国土、56の民族、それに伴う数十の言語をもつ中国と、世界中に広がる華人社会の共通語である言語です。

1年次では、「听」(きく)、「说」(はなす)、「读」(よむ)、「写」(かく)の各技能を総合的に学び、この言語の世界に、どっぷり浸かることになります。

2年次以降は、みなさんの志向次第で、次に挙げるような、さまざまな「中国語」を学びつつ、中国のいろいろな側面に触れることができます。

まず、現代中国の言語・文学・歴史・政治・経済・社会などを学ぶ手段としての中国語。これを学ぶことで、前掲の学問分野に対する基礎的な知識が身につくとともに、あなたの中国語は、より幅広く、知的なものになるでしょう。

また、共通語とはかなり異なった方言である広東語は、あなたの中国語に対する知識を多角的なものにするための、また、独自の歴史・民俗・風土などを知るための、最良の足がかりとなってくれるでしょう。

あるいは、近代から遥か古代へと遡っていく、歴史的中国語もあります。これを通して、あなたの中国への視点は、時間的な奥行きをもつことでしょう。

3・4年次では、ゼミに所属します。あなたが「どのゼミにしようか」と悩むとき、あなたは、きっと、これまで学んだ、さまざまな中国語が、ゼミでの多様な専門分野の学習に不可欠であったことを知り、今までのハードな勉強は、このためであったかと達成感を覚えてくれるものと、わたしたちは期待しています。



聖ソフィア教会(ハルビン)

学生の声

4年 齋藤 華夏

受験生の皆さん、こんにちは。大阪大学外国語学部中国語専攻に興味を持ってくださっている皆さんに、この場を借りてその魅力についてお伝えしたいと思います。

私は4年生になった今、ここで学べて本当に良かったと心から思っています。今でも授業内で新しい発見や学びがあり、見事に中国語の魅力に取りつかれてしまいました。洗練された教育システムと、先生たちの教育に対する熱量は国内でも屈指のものであると感じています。

ここで私の経験を少しお話ししますね。振り返ってみると、1年生の頃の授業が一番しんどかったです。(暗い話ですみません)1年生では発音や文法などの基礎を学びます。中国語は発音で意味が決定される言語ですから、初期段階で正しい発音を身につけられるかが、その後の中国語人生の命運を分けてと言っても過言ではありません。(本当に)ですから先生たちも発音に関してはすごくシビアでした。当時は授業中に怒られるのが怖くて自炊中や入浴中でもブツブツと発音練習をしていました笑。しかし、今考えると有難い環境だったなと思います。今の時代、言語は独学でも学べますが、このような本気の指導の下でハイクオリティな言語を習得できることが大学で言語を学ぶ一番の魅力であると私は考えます。

ともかく、ここで中国語を学んで絶対に後悔しないことは私が保証します。本当はあと3倍くらい語りたいたころではありますが。皆さんの入学を心からお待ちしております!



留学体験記

4年 林 真帆

私は3年生の9月から約10ヶ月間、中国の大学に留学しました。当初は全期間を上海で過ごす予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で前半はオンライン留学となり、残りの約3ヶ月を現地で過ごしました。オンライン留学中は、アプリを用いたリアルタイムの授業に参加し、画面越しではありましたが、クラスメイトとの意見交換を通じてコミュニケーション能力を向上させることができました。現地に渡航後は、予習復習に追われつつも、一分一秒でも多く生きた中国語に触れるため、毎日のように外出し、友人と交流していました。現地での生活は、毎日が新しい発見の連続で、初めて見る風景や食べ物、出会う人々の温かさによって、中国や中国語の魅力をより深く知ることができました。まさに「百聞不如一见(百聞は一見にしかず)」です。留学先では、異なる文化に戸惑うことや、語学力不足に苦しむこともありましたが、同時に多様な考え方や生き方に触れることもできました。学んだ言語を使って多様な人々と分かり合えた瞬間の喜びは筆舌に尽くしがたく、中国語を学んだ場合は世界の13億人以上もの人と交流できることになります。想像するだけでワクワクしませんか?約10ヶ月の留学期間は、長い人生の中ではほんの一瞬の出来事かもしれません。しかし、私にとっては自分を大きく成長させた貴重な時間であり、今後の人生を豊かにしてくれるのだと確信しています。言語を通して世界を広げてみませんか。



朝鮮語専攻

안녕하십니까? (アンニョンハシムニカ)

朝鮮語専攻では、朝鮮語の運用能力と、朝鮮・韓国の言語、文化、社会に関する専門的な知識を身につけ、日本と朝鮮・韓国間の相互理解を深める架け橋になることを希望する学生を求めています。



民族の聖山 백두산 白頭山(標高2,750m) 山頂の天池 천지 山頂の天池(最深部384m)

受 験生みなさんに、朝鮮語専攻の教育課程、学生の海外留学と卒業後進路について、簡単ではありますが、案内いたします。

教育課程の基本的内容は、学年別に見ると次のとおりです。

1年生と2年生は、朝鮮(南北朝鮮)の言語の習得が中心です。朝鮮語の音声組織、文法構造、語彙の習得が朝鮮語実習としておこなわれます。これとともに、朝鮮の言語文化と、近現代の歴史・社会のそれぞれについて、講義があります。3年生と4年生は、朝鮮語の語学力そのものさらなる向上のために朝鮮語演習があります。これと同時に、朝鮮語を基底とした言語・文化・文学についての講義が進められます。3・4年生ではさらに言語・文化・文学の演習があります。これらの演習では、学生自身が言語・文化・文学の中からタイトルとテーマを設定し、学習、研究を進めます。4年生は、卒業するためには、卒業論文を作成しなければなりません。

朝鮮語専攻の学生は、以上のような教育課程を履修しながら、3、4年生になると海外留学する人が少なくありません。留学先はさまざまですが、大韓民国が中心です。留学先大学での修得単位が、本学での修得単位として認定されることが可能な場合があります。

学生の卒業後の進路は、朝鮮語専攻の前身である大阪外国語大学朝鮮語学科以来、多くの卒業生が商社、販売流通、金融、マスコミ、国際交流、公務員(一般、教職、外務など)その他各界で活躍しています。この就職先の傾向はここ数年も基本的に変わっていないようです。卒業生の中には、大学などで研究に携わっている人もいます。

以上が、朝鮮語専攻の教育課程、学生の海外留学と卒業後進路の概略です。受験生みなさん、朝鮮語専攻に入学されることを期待しております。

学生の声

3年 大野 涼子

안녕하세요! 韓国語で「こんにちは」ですが、聞いたことある人も多いのではないのでしょうか?近年、KPOPや韓国ドラマ、韓国料理など日常生活で韓国文化に触れる機会は多くなってきていますが、そんな朝鮮語の習得はもちろん、韓国の文化や歴史についても深く学ぶことができるのが大阪大学朝鮮語専攻です。

基本的な朝鮮語の単語や文法は1、2年生で学びます。朝鮮語は日本語と語順が同じであったり、日本語と似ている漢字由来の単語があったりという点で比較的学びやすい言語です。韓国ドラマのセリフや「推し」の言葉を聞き取れるようになった時は学びが感じ、さらに学習に励むモチベーションにもなりました。3年以降は朝鮮半島に関する歴史や文化などを学び、自分の関心のある分野を深めることができます。私は韓国の時代劇が好きなので、そこから韓国の歴史や伝統文化に興味を持って勉強しています。

また朝鮮語専攻は、交換留学の提携校となっている韓国の大学が非常に多く、留学に挑戦しやすい環境にあります。実際に韓国で生活し学び、韓国語のスキルアップはもちろん、韓国の文化や価値観に触れる貴重な経験ができます。不安があっても大丈夫です。同じように留学に向けて頑張っている朝鮮語専攻の仲間たちや協力してくださる先生方がいます。

仲間と切磋琢磨しながら成長できるこの素晴らしい朝鮮語専攻で、皆さんとお会いできることを楽しみにしています!



私は中央左

留学体験記

4年 笠井 桃佳

私は2022年9月から10か月間ソウル・中央大学校に留学しました。大学に入学するとともにコロナ禍に突入り、様々な活動の制限を強いられてきた中で、やっと実現した大きな夢もありました。

現地での生活は様々な発見と驚きに満ち溢れていました。日常生活の中で、自分の韓国語で円滑に疎通できた時は、積み重ねてきた努力が報われたようで嬉しかったです。現地の大学で韓国史の授業を聞いた時は、大阪大学で学んだことが知識として生かされただけでなく、そこに韓国人の見解を加えることができ大きな学びとなりました。

留学中は書道サークルに所属し、3回の作品展に出品しました。ボランティアで指導に来ていた先生は毎回コーヒーやケーキの差し入れをしてくれるなどとても親切でした。帰国前には「次韓国に来る時は連絡してね」と言ってくださり、韓国人の情に厚い国民性を肌で感じました。サークルで知り合った友達とは帰国後も連絡を取り合うほど仲が深まり、そのような交流を通して自分の世界が留学前から比べて広がったことを実感しています。

韓国ドラマやK-POPが好きで、韓国に行かずともその文化や生活を簡単に疑似体験できてしまう時代です。しかし私は留学に行ったからこそ学べたことや感じたこと、経験できたことばかりだと思っています。留学に行くか迷っている方も、行きたいと思っている方も、ぜひ韓国へ留学して様々な経験を通して、魅力を全身で感じてほしいと思います。



モンゴル語専攻

Сайн байна уу? (サインバイノー)

モンゴル語専攻では、モンゴルの言語と文化に強い関心を持ち、モンゴル語を習得して、異文化としてのモンゴルの多様性を積極的に学びたいと希望する明確な目的をもった情熱ある学生を求めています。



ツォンジンボルドグのチンギスハーン像

私 たちの暮らす東アジアの北に位置するモンゴル国は、1990年代初頭の民主化以降、日本人にとって非常に身近なアジアの一国となりました。それまでの社会主義であった時代には考えられないほど、双方の人々の往来は自由で活発なものとなっています。毎年日本からは、多くの観光客やメディア関係者らがモンゴルを訪れ、報道や特集も日常的になっています。また、日本では国技とされる相撲界でのモンゴル人力士の活躍も目覚ましく、連日メディアを賑わせていますが、モンゴル語は、このような私たちにとって身近なアジアの隣人であるモンゴル国の公用語です。

本学モンゴル語専攻では、そのようなモンゴルについて、その言葉の学習を通じて、文化や歴史、自然、民俗、宗教、思想、社会、方言など、関連する様々な方面への理解を深めます。モンゴル語の語順は、日本語と同じいわゆるSOV型です。名詞類は日本語の「てにをは」に当たる格変化を持ち、動詞の活用も基本的に規則変化します。英語などと違い、日本語の語順で考え話すことができます。非常に学びやすい言語の一つです。文字は2種類使われています。1つは13世紀にチンギス・ハーンが建てたモンゴル帝国以来800年あまりに渡って使われてきた縦書きのモンゴル文字と、1940年代に新たに導入されたロシア文字基盤のアルファベットですが、その両方を学びます。日本人スタッフとネイティブによる授業で、1-2年次には、生きたモンゴル語を基礎からしっかり身につけます。3-4年次には、学んだそのモンゴル語を生かして、卒業論文の作成等を目指し、各人の興味ある分野をより突き詰めて研究できるようなカリキュラムになっています。

本学での学生生活は、1年次には豊中キャンパスで、2年次以降は箕面キャンパスで勉強します。大学内では、各種クラブ活動やサークルに参加したり、在学中に休学して、モンゴルや中国、英語圏などへ留学し、語学力等の向上を目指す意欲的な学生もいます。

本学モンゴル語専攻は、旧大阪外国語大学モンゴル語学科を引き継ぎ、1921年(大正10年)大阪外国語学校の開校以来、2021年4月で創立100周年を迎えた由緒ある専攻語です。特に作家、故司馬遼太郎氏の出身としても知られてきましたが、卒業後の進路に関しては、そういった文筆活動のみならず、大学でのキャリアを生かし、外務省をはじめJICAや、新聞社などの海外特派員、企業の駐在員といった、国際舞台に活動の場を見出した人も多くいます。また、教育者となって全国各地で教鞭をとったり、進学して研究者になったりも色々ですが、就職状況も例年概して良好です。

皆さん、一緒にモンゴルの言葉と文化を学びましょう。



13世紀モンゴル村ハーン宮殿

学生の声

4年 佐藤 清弥

私は高校生の時、英語が得意でした。そのため、言語に興味を持ち、外国語学部への進学を決意しました。特にモンゴル語を選んだ理由は、大学でしか学べない言語だと思ったからです。英語やフランス語などは書店で教科書を手に入れることができ、第二外国語として履修も可能です。そうした言語とは異なり、日常生活で接する機会の少ない言語を学ぶことにしました。最終的には、世界地図を見て直感的にモンゴルを選びました。

入学当初は友達ができるかどうか非常に心配でしたが、すぐに親しみやすい雰囲気になりました。モンゴル語専攻は一学年20人に満たないため、高校時代のクラスのような親密さがあります。モンゴル語を学んでみて、その言語を通じてモンゴル独自の思考や文化に触れることは、非常に魅力的で、私の知識も広がりました。モンゴル語を学ぶことで、普段は気づかないような価値観や、モンゴルの視点から世界を見ることができます。

最後に、入学前に私が気になっていた就職についてお話しします。入学前は、多くの方がモンゴル関連の仕事に就くと思っていました。しかし、実際には民間企業への就職や教員になるなど、さまざまな選択肢があります。言語を直接仕事に活かすのは難しいかもしれませんが、異文化を理解しようとする姿勢は、就職後も必ず役立つでしょう。

皆さん、モンゴル語専攻に少しでも興味を持っていただけなら幸いです。



留学体験記

4年 奥 香妃

2023年3月、大学2年生の春休みの時にモンゴル国を訪れました。モンゴルと言えば砂漠が一面に広がるイメージでしたが、実際に現地に行くとそんなことはありませんでした。首都のウランバートルは東京や大阪と変わらないほど車通りも多く、ビルも建ち都会の街並みが広がっていました。日頃から学んでいるモンゴル語で、現地で何度か会話をしましたが、みんなが気さくにお話をしてくれて私の拙い言葉にも真剣に耳を傾けてくれました。最終日に仲良くなった子供達に Дахиад ирээрэй。(また来てね)と言ってもらえた時はとても嬉しかったです。現地の人々はみんな心優しく、暖かく私を受け入れてくれました。

また、首都とは外れた所にある砂漠にも行きました。モンゴル民族の伝統的な住居であるゲルの中でモンゴル料理を食べて過ごすなど貴重な体験ができました。特にラクダの上に乗って砂漠を回らしてもらったり、夜に見た満点の星空は忘れられず、今でも印象深く残っています。容易に想像できないこの経験は私にとって誇りに思うべき一つの出来事となっています。

首都は寒く洗濯物が凍ったり、砂漠に向かう途中で多くの馬が一斉に道路を横断していたり、ゲルの中がとても暖かく意外と心地良かったりとまだまだ興味深いエピソードが豊富にあります。

皆さんもぜひ、自分にしかできないユーモアを持った体験をして、それを強みにしませんか?モンゴル国は未知のことが多い分、想像もつかないような毎日が刺激的で、きっと楽しむことができるでしょう。



インドネシア語専攻

Selamat siang (スラマツ シアン)

インドネシア語専攻では、多彩な数百の民族から構成される東南アジア最大の国家であり、日本とも深い関係を持つインドネシアについて、インドネシア語の習得を基盤としながら、言語・文化・社会・宗教・歴史などの様々な面から積極的に学び、理解を深め、その成果を生かして、社会に貢献していきたいと希望する学生を求めています。



アチェの中央モスク

1 インドネシアは約2億7千万人(世界第4位)の人口をもつ、東南アジアの群島国家です。1945年に独立を宣言しました。

インドネシア語は、マレー語を母体として独自の発展をとげた、インドネシアの国語です。ローマ字で表記され、文法も難しくないため、今では全国に普及しています。一方、インドネシアには数百の地方語があり、日常生活においてはインドネシア語と共にそれぞれの地方語が使われています。

広大な国土と多様な民族集団をもつインドネシアに関して、私たちは何を学ぶことができるでしょうか。

歴史をひもとけば、ヒンドゥー・イスラム諸王朝の時代、オランダ植民地時代、日本占領時代、そして独立後の激動の歴史が私たちに惹きつけます。1998年の民主化を経て、インドネシアは新しい時代を迎えています。

各地に目を向ければ、多様な文化と社会があります。スマトラ島には母系制で知られるミンナカバウ人、カリマンタン島には「森の民」といわれるダヤク人、スラウェシ島にはかつて海洋王国を築いたマカッサル人、ニューギニア島にはバプアの人びとがいます。また、ジャワ、バリをはじめ、各地の絢爛たる芸術・文学は多くの人々を魅了し続けています。さらに、現代の芸術、文学、ポピュラーカルチャーは同時代を写す鏡として興味深いものです。

今日、インドネシア社会は、グローバル化の波の中で、変化をとげつつあります。経済が急速に発展する一方で広まった格差の是正、開発と環境のバランス、多宗教・多民族共存などが課題としてあります。

何を学ぶにせよ、インドネシア語は基礎となります。しっかりと言葉
を学び、本当のインドネシアに
触れる旅に出かけましょう。広く、
大きく、多様なインドネシアは、
私たちに多くの生きる手がかり
を与えてくれるでしょう。



首都ジャカルタ



バリの儀礼

学生の声

4年 チェジス

インドネシア語専攻への進学を考えている皆さん、こんにちは！インドネシアについて何も知らなかった私が、インドネシア語を勉強して良かったと思った瞬間をお伝えしたいと思います。

インドネシア語専攻では、インドネシア語だけを学ぶのではなく、歴史や文化も勉強することができます。さらに、ゼミでは自身の好きなテーマを決め、もっと深く研究を楽しめる環境になっています。また、定期的に行われる留学生との交流や、現地に行きって調査をしたり、現地の学生たちと時間を過ごす夏合宿も開催されています。

私がインドネシアで感動したことは、初対面の人にも優しく、多様性を受け入れているところでした。研究のためにインドネシアに行った際に、インタビューに協力してくれた団体の人たちはインタビュー内容だけでなく地域文化を紹介してくれたり、夜ご飯にも誘ってもらえました。また、現地で初めて出会った大学生たちとすぐ仲良くなり、時間が経った今でも連絡を取ったり一緒に旅行の計画を立てています。

学生のうちに言語や文化を習得し、今まで知らなかった世界を経験することはとても大事なことだと思います。様々な人たちと関わり新しい価値観を学ぶことで、これからの人生は豊かになっていくと私自身は期待しています。「インドネシア語専攻」を選択することで、4年間の素敵な大学生活を楽しんでみませんか？



留学体験記

4年 沖郷平

Universitas Pendidikan Indonesia, Bandung, Indonesia
私は2022年8月から2023年7月までバンドンにあるインドネシア教育大学に留学をした。

高校生の時から夢見ていたインドネシアでの生活。様々なことに挑戦すると決めていたため、大学の授業だけでなく、課外活動にも力を入れた。子どもたち向けの日本語青空教室の開催や、現地の高校の日本語クラブに講師として参加するなどした。親日国のインドネシアでは日本に興味関心を持つ人が多く、自分が日本のことを紹介したことで子どもたちに「将来日本に行きたい」と目を輝かせて言われたときはとても嬉しかった。

また、旅好きの私は留学中、時間が許す限りインドネシアを旅した。泊まるどころがなく現地の大学生と一緒に牛小屋で寝たマドゥラ島、訪れた先々で毎日歓迎パーティーを開いてくれた田舎町、お金の困り、路上演奏者たちに交じり、リコーダーを演奏したあの道... どの地を訪れても気さくで、明るく優しい人たちが私を受け入れてくれた。すぐに打ち解けて困ったときは助けてくれる。ここに書ききれないほどの素晴らしい出会い、経験から私はインドネシアのことが大好きになった。

インドネシアには約300の民族と700以上の言語がある。しかし、どの民族も共通語としてインドネシア語を使っている。インドネシアのたくさんの民族と心を通わせ、多様な文化や価値観に触れることができるのがインドネシア語を学ぶ醍醐味であると思う。



フィリピン語専攻

Kumain ka na ba? (もう食べましたか) (クマインカナバ)

フィリピン語専攻では、フィリピンの人・ことば・文化に関する研究テーマを多様な学問的視点から考え、それを自らのことばで表現し、私たちが暮らす市民社会に向けて積極的に発信したいと思っている人、さらに、研究テーマを深めたり、社会に貢献したりするために、フィリピン語の言語能力を高める努力を惜しまない学生を求めています。



オフィス街の聖母マリア像

フィリピン・マニラ首都圏のオフィス街の一角にある大きな教会と巨大な聖母マリア像。300年ものスペイン支配、その後数十年アメリカの統治により、欧米のキリスト教と自由主義を支えにした、グローバルな性格の強いフィリピンのシンボル、なのでしょうか。だからいま年率5%を超える順調な経済成長を持続させ、世界中に優秀な労働力を送り出し、また新たな英語留学先として人気を集めている？

フィリピンの歴史経験はもっと複雑です。多文化の社会なのに、外国の支配によって外来語である英語で無理にひとつにされ、一握りのエリート層が特権を握る社会とされ、様々の社会対立を経験してきました。欧米文化へのなじみはグローバル化の進む中で有利ではあり、特に多くの人々が海外に出稼ぎに行きましたが、結局海外で頼りになるのは同国人であり、そこで心を通い合わせられる言葉は、英語よりも、タガログ語を元に国語として教えられるようになったフィリピン語でした。グローバル化の中でフィリピンは苦しみ、その中で英語に熟達すると共に、自分たちの言葉であるフィリピン語を熟成普及させていったのです。

40年ほど前、この教会が現在立っている地域に多くの人々が集い、非暴力による独裁政権の交代を求めました。教会の呼びかけとビジネス界の後援もありましたが、政権に立ち向かう勇気を奮った普通の人たちが、フィリピン語で励まし合って祖国の変革のために立ち上がったのが、この教会とアジア人の風貌を持った聖母像が記念しているこの場所です。

グローバル化の中でこそ、自分たちの言葉を確立しつつあるフィリピン。その国語の魅力をぜひ一緒に学んでみませんか。

学生の声

3年 武田 健佑

Magandang hapon! こんにちは、フィリピン語専攻です。

フィリピン語専攻の特徴は、同学年で仲がいいことはもちろん、少人数だからこそこの学年を超えたつながり、さらには先生方との関わりやすさです。

僕自身、今年の9月からフィリピンの大学に留学予定ですが、手続きは分からないことが多く、一人でやるとなるとかなり大変です。しかし、現在留学中の先輩や過去に留学した人に、LINEやインスタグラムのDMで気軽に聞くことができたり、先輩たちが作ってくださったフィリピンでの生活面や学習面での情報をまとめたもののおかげで、安心して手続きを進められています。また先生方に関しては5人全員、優しく親切で話しかけやすい空気があります。学習面での質問だけでなく、留学や普段の生活面での相談もよくしています。

授業は、単にフィリピン語の文法を学習したり長文読解をしたりするものだけでなく、フィリピンの文化や社会も多角的に学習します。YouTubeでフィリピンのダンスや料理を見たり、絵本を読んでそれを劇として演じてみるようなアクティビティもあり楽しく勉強できます。

言語について、フィリピン語は文字が基本的にアルファベットで、英語やスペイン語からの借用語もあるため学習に取り組みやすいです。日本語やヨーロッパ系言語と違う言語を学ぶことで、他の言語に対する見方が変わる興味深さがあります。

このように、フィリピン語専攻では少人数で自由な雰囲気の中で、充実した勉強や生活ができます。



留学体験記

4年 野々上 玲音

私の約2年間のフィリピン経験です。

1年目:日本語パートナーズ事業参加

本事業はフィリピンの高校に行き、半年間日本語教育支援を行うというものでした。日本語だけでなく日本の文化や流行の紹介も行いました。フィリピンの高校生は元気に満ち溢れ、日本のことをなんでも質問してきます。アニメや音楽、日本人アーティストの話をしている彼らの笑顔は本当に輝かしいものでした。先生や地域の人々も私のことを常に気にかけてくれました。2年目:UPD留学

2年目は日本でいう東大にあたるフィリピン大学ディリマン校、通称UPDに留学しました。フィリピン語の授業はとてもハードでしたが、同年代の大学生に囲まれ、刺激を受け、自分の成長を日々感じることができました。

フィリピン人たちは、英語力もタガログ語力も劣る私のフィリピン生活が楽しいものになるように、懸命にサポートしてくれたり、ご飯や旅行に誘ってくれたり、家族のような存在でした。フィリピンにはスリなど多少の危険もありますが、それ以上に、フィリピン人の心の清らかさや優しさ、旅先での美しい景色自然、独自の進化を遂げた料理や乗り物、様々な魅力があります。

私のフィリピン留学はまさにそれらに魅了されたものでした。自分が大阪大学で身につけたフィリピン語を使って彼らと繋がれたことは私の一生の財産です。



タイ語専攻

สวัสดี (サワディー)

タイ語専攻では、タイ語による実践的コミュニケーションの能力を養い、かつそれを基礎にタイの社会的文化的ダイナミズムに対する深い洞察力を身につけたいと考える学生を求めています。



バンコク市内の仏教寺院と高層ビル

タイ国といえば、稲作・ムエタイ・仏教寺院・辛い料理というイメージが強いですが、1980年代から工業とサービス産業を中心に目覚ましい経済成長を遂げてきました。この経済発展に最も深くかかわっている国の一つが日本です。たとえば、タイの自動車産業は東南アジアで中心的な役割を担っていますが、日本の大手自動車・自動車部品メーカーがそれを支えています。

タイは、豊かな自然環境、開放的で自由な雰囲気、安定した社会体制、比較的安い物価などから観光地としても大変人気があり、日本からの観光客は2019年には年間約180万人に上り、新型コロナで一時的に減少しましたが、2023年には約80万人にまで戻っています。また7万人の日本人が長期滞在をしています。いっぽう訪日タイ人観光客数は約100万人、日本国内に住むタイ人長期滞在者も6万人います(2023年)。このように、日本とタイは人的交流の面でも大変密接な関係を有しています。タイ語専攻は、社会の様々な分野で活躍する卒業生を輩出してきましたが、そのなかには日タイ間の架け橋として活躍している人も多数います。

タイ語専攻では、1・2年次にタイ語の基礎を学び、そのタイ語の運用能力を生かして3・4年次にタイの言語、社会・文化、政治・経済、文学や歴史などを専門的に学ぶカリキュラムを組んでいます。また交換留学の協定を結んでいるタイの大学が多いので、3・4年次に留学する学生が多いです。さらに大阪大学に留学しているタイ人留学生との交流も盛んで、授業だけではなく、キャンパスライフのなかでタイの人と接する機会が多いのも特徴です。

学生の声

3年 小笠原 大悟

日本でタイ語を勉強している人口はまだまだ少ないのではないかと感じます。観光や経済などの面においてこれほどにも日本とタイが強い関わりを持っているにもかかわらずです。「タイ語を勉強している日本人」というのは思っている以上に貴重な存在だと言えそうです。

大阪大学のタイ語専攻には、タイ語を学ぶのはもちろん、様々な経験を通してタイのことを深く理解するチャンスがあります。まず、1年夏時のタイ研修では、1週間の滞在を通してタイの雰囲気と直接触れることができます。また、毎年多くのタイ人留学生が来るため、彼らとのコミュニケーションを通して日本にいなながらタイの言語や文化、そしてタイ人の価値観といった面をビビットに理解するチャンスも豊富です。そしてそれに加え、タイ語専攻は交換留学の協定校が多いため、学んできたことを活かして留学に挑戦する環境も整っています(2024年度は3年生14人中11人が交換留学でタイへ渡航予定)。さらに、タイ語専攻は語劇祭や夏祭りなどのイベントに対する姿勢も熱心です。これらは学生主体のイベントではあるものの、各イベントにおいてタイ語専攻の先生方に親身にサポートしていただいています。

阪大のタイ語専攻での様々な経験を通してタイが好きになること間違いなしだと私は確信しています。本当に素敵な専攻です。所属の学生としてこの専攻に入って本当によかったと思っています。



語劇祭優勝! (本人は前列中央)

留学体験記

4年 飯田 結衣

私は2023年6月から約1年間ナコンパトム県にあるシラパコーン大学に留学していました。ナコンパトムはバンコクの隣の県に位置します。シラパコーンにはバディ制度があり、1人の留学生に大体3-4人のタイ人学生がつきます。生活支援が中心ですが、私はよく彼らと日本語とタイ語の教えあいをしていました。

授業はタイ語を学ぶ他、タイ語のスラングや新聞に出てくる略語、ビジネスレターの書き方など実践的なものだけでなく、水上マーケットやお寺に出かけ実際にタイの文化を学ぶこともしました。また、シラパコーンはお祭りが多いため、お祭りに参加することで現地の学生と沢山の思い出を作りました。

現地の生活に慣れると1人で町を歩いたり、タイ国内を旅行することができ、行動力を上げることができました。

先生方と相談したら、留学生授業以外も取れるため、私はタイの伝統劇や日タイ通訳、東南アジアの経済に関する授業など幅広い分野を勉強していました。

言葉も考え方も違う外国に長期の間、住みながら学ぶということはとてもハードルが高い事のように思うかもしれませんが、自分から勇気をだして行動することで想像もしない景色を見ることができ、貴重な体験をすることが出来ます。留学を通して、ナコンパトムは私にとって『第2のふるさと』といえるくらい愛着のある町になりました。是非多くの人に留学という体験をして欲しいです。



※写真は帰国前にバディ達と撮ったものになります。(私は左から2番目)

ベトナム語専攻

Xin chào các bạn! (シーンチャウカーックバーン)

ベトナム語専攻では、ベトナムに強い関心を持ち、ベトナムの言語と文化の学習に意欲的な人、言語的・文化的背景のちがいを尊重する人、そして、学んだことを活かして国際的な仕事に就きたいと希望する学生を求めています。



ベトナム語専攻では卒業論文をベトナム語で執筆し、口頭試問もベトナム語で行います。

ベトナム社会主義共和国は、東南アジア大陸部の中で約1億人という多数の人口を誇り、急速な経済成長を遂げる文字通り「元気」な国の代表です。そして我がベトナム語専攻も、大阪外国語大学時代からの古き良き伝統を維持しつつ、新しい時代に向かって進化を遂げ続ける、本国に負けない「元気」な専攻のひとつです。

古き良き伝統とは、「Đại gia đình Việt Nam [大家族越南] (大家族ベトナム)」を正に体现する専攻内の結束の強さです。ベトナムの誇る「hiếu khách [孝客] (客をもてなす)」文化がここにはあります。ベトナム人留学生と日本人学生とが肩を寄せ合って一緒に勉学する姿もベトナム語専攻の特徴のひとつです。日本にいながら常にベトナムを感じつつ、ベトナムの良さを学ぼうとする学生で溢れています。

ベトナムと日本の関係は意外と古く、「天の原ふりさけ見れば春日なる三笠の山に出でし月かも」の歌でお馴染みの阿倍仲麻呂の時代にさかのぼります。仲麻呂が赴いた当時安南都護府と呼ばれた地は、今のベトナムの首都ハノイの辺りだと言われています。現在のベトナムに目を向けてみても、箸や爪楊枝を使い米を主食とする食文化、日本語の敬語にも通ずる相手を気遣う言葉遣いなど、我々日本人が日々大切にしている感覚をベトナムの中にたくさん見つけることができます。

ベトナムに興味のある人はもちろん、選択に迷っている皆さんも、ここに身を置いて大家族ベトナムの空気を思う存分味わってみませんか。必ずや有意義な学生生活が待っていることを約束します。



語劇祭では、ベトナムの昔話を上演します

学生の声

3年 藤田 美穂

Xin chào các bạn!

円安が続いている今の世の中でも、テレビでベトナム旅行を目にする事が増えました。ベトナムという国が多くの人々を魅了しているのだと感じて、日々ベトナム語を学ぶ身としてもとても嬉しいです。

さて、ベトナム語専攻の魅力と聞かれ、私を含め多くの人が真っ先に思いつくのはつながりの深さだと思います。ベトナム語専攻は比較的少人数のため、同学年との仲は深まるだろうと予想していましたが、実際はもっと広く他学年との交流も盛んです。新入生歓迎会や外国語学部の行事である語劇祭など、そうした交流の中で得る刺激は決して少なくありません。留学の相談なども気軽に出来ます。またベトナム語の特徴として六つの声調、母音・子音の多さが挙げられます。それらを使い分けるのは決して容易ではありませんが、一年生からしっかり練習を積み、自然な発音が出来るようになります。自分の発話した音が相手に伝わったときの快感は初めての感覚です。

新しい言語を学ぶという事は、同時にその言語を話す国についても新発見の連続です。

私はベトナム語を学ぶ過程で、歴史・文化にとどまらず、ベトナム人が作り出すアットホームな雰囲気、陽気さ、そして、敬意の深さを学びました。きっとこれから新たな発見があると思うと、ワクワクがとまりません!

みなさんも一緒にベトナムの魅力に浸かってみませんか? みなさんの入学を心よりお待ちしております!!



最前列右から3番目が私です。

留学体験記

4年 稲毛 拓斗

私は10月から3月までの半年間、ベトナムのハノイ大学に留学しました。留学の目的は、ベトナム語の習得とベトナムの文化を深く理解することでした。

午前中は大学で授業を受け、すべてベトナム語で行われました。言語の4技能を磨く練習に加え、ベトナムの歴史や文化についても学びました。初めは理解するのが大変でしたが、次第に聞き取れるようになった感覚は今でも忘れられません。

午後は、ベトナム人の友人と一緒にカフェや市場を巡るのが日々の楽しみでした。友人たちや街の人々との会話を通じて、教科書では学べない表現を多く学ぶことができました。また、留学中に体調を崩してしまったときも、大家さんが毎食フォーやバインミーを作ってくれるという温かさに触れ、「大家族ベトナム」を身をもって感じることもできました。こうした貴重な体験を通じて、ベトナムの方々の温かさとベトナム文化の一部を実感することができました。

さらに、ハノイでは急速な都市開発が進み、高層ビルや最新のインフラが次々に整備されています。一方で、歴史ある街並みや伝統的な文化も大切にされており、古き良き風景と現代的な景観が調和したベトナム独特の雰囲気味わうことができます。

そのようなベトナムで、私は多くの学びと人々の温かさに触れ、自己成長を遂げることができました。皆さんも新しい環境での学びと出会いを通じて、自身の可能性を広げてみませんか?



ビルマ語専攻

ဝမ်းသာစရာပွဲ (食事をすませましたか)
(タミンサービーピーラー)

ビルマ語専攻では、ビルマ語の習得を基本にミャンマーの言語や文化、歴史、社会などの探究をとおして、他者を深く理解し共に生きていく意志を育みたいと希望する学生を求めています。



あるお寺の境内で出会った子どもたち(モン州モラーミヤイン市、2003年2月)

「おもしろい文字ですね」
「目の検査のようですね」

検眼表の円い図形や知恵の環を思い起こさせるユーモラスなビルマ文字で書かれたビルマ語は、ミャンマー連邦(1989年対外的な英語呼称 Burma を Myanmar に変更)の公用語であり、5,141万(2014年)国民の共通語(母語人口はその4分の3強)です。

ビルマ語の最古の文献は通称ミャゼディ碑文(1112年)で、四面体の石柱にバガン朝のチャンシッター王の遺徳を讃えた顕彰碑がモン語・パリー語・ピュー語・ビルマ語の4つの言語で刻されています。今では死語となったピュー語が含まれていることから、この碑文は「ビルマのロゼッタ石」と呼ばれたことがあります。

ビルマ語の話し手の社会は、インド文明とシナ文明の影響を受けた点で、また、稲作文化を基調とする点で、東南アジアのほかの地域との共通性をもっています。宗教的には、南伝上座部仏教を信仰する人たちの社会と、社会規範や価値観を共有しています。さらには、少数民族との接触による文化の相互作用も、東南アジア大陸部に共通にみられる現象です。こういった関心は、遠く北方の雲南・貴州の地の人々の文化にも私たちがいざな誘ってくれるでしょう。

ビルマ語を専攻言語として選ぶ人たちは、当然のことながら、まず、ビルマ語の運用能力を身につけることが求められます。そして、その背後にある基層文化を言語・文化・社会の各面にわたって、総合的に学ぶことになります。また、関連する言語として、チベット語のほか、カレン語など少数民族の言語も学ぶことができます。

(注:「ビルマ」という地名は、幕末の地理書で、^{みつくりしやうこ}箕作省吾の「^{こんよすしき}坤輿図識」(1845年)にみえる「^{いざな}毘爾満」を嚆矢とするようである。—平田由美氏の教示による)



ミャゼディ碑文(バガン博物館蔵のA碑文)

学生の声

3年 三好華

မိဂလာပဲ (ミンガラバー!) こんにちは!

ビルマ語専攻三年の三好です。元々東南アジア地域に興味があった私は、丸っこくて可愛い文字とその珍しさからビルマ語に惹かれ、ビルマ語専攻に入学することを決めました。ビルマ語専攻に入れば言語だけでなく歴史や文化など、様々な面からミャンマーについて学ぶことができます。また、座学だけでなく、ミャンマー料理を作ったり、ミャンマーの音楽や踊りを体験したりするなど、楽しくミャンマーについて知る機会がたくさんあります。

今回は、そんな魅力あふれるビルマ語専攻の仲間たちと取り組んだ、語劇祭について紹介します!大阪大学外国語学部では、毎年秋頃に、語劇祭を開催しています。語劇祭は、各専攻語がそれぞれの専攻言語で劇を披露するお祭りです。私たちビルマ語専攻三年生は、昨年度この語劇祭に参加しました。授業で先生方にビルマ語、歌、踊りの指導をしていただきながら、授業外でもみんなで集まって小道具を作り劇の練習をしました。この語劇祭を通して、ビルマ語力に磨きがかかっただけでなく、仲間との距離も一気に縮まったような気がします。自分たちで一から劇を作ることは大変でしたが、その分やりがいもあり、心に残る最高の思い出になりました。

みなさんもぜひビルマ語専攻で楽しくビルマ語を学びながら素敵なお思い出を作りませんか?



学生の声

3年 上林 昂太

外国語学部ビルマ語専攻に所属している私は、2年生の2月から3月にかけて、タイにある、チェンマイ大学人文学部ビルマ語専攻に、短期研修に行ってきました。

入学当初から、ミャンマーの大学に行って、本場の講義を受けてみたいと考えていましたが、大学側の規定により、ミャンマーに入国することができませんでした。

そのため、ミャンマー人が多く住んでおり、高度なビルマ語の講義を受講できるチェンマイ大学に行くことを決意しました。

チェンマイ大学では、ビルマ語の講義はもちろんのこと、ミャンマーの伝統衣装であるロンジーを着る体験や、ミャンマー料理である、オンノカウスエ、モンローイエーボーなどを全員で調理して食べました。また遠足の日には、チェンマイにあるミャンマー式のお寺に出向き、僧路の説法などを実際に聞きました。

講義後の空き時間や、休日には、共に研修に行っている友人と、チェンマイを観光しました。その中でも記憶に残っているのは、象遣いの免許を取ったことです。象の操り方を学んだ後、片道1時間以上かけて山を登ります。終わった後は、全身、泥だけで、筋肉痛になりました。

短期であるので日数は少ないですが、春休みに、濃密なチェンマイライフを過ごせます。

少しでも興味のある方は是非行ってみてください!



ヒンディー語専攻

नमस्कार (ナマスカール)

ヒンディー語専攻では、ヒンディー語習得への強い意欲を持ち、ヒンディー語を通じてヒンディー語圏の言語、文学、文化、社会、歴史などを深く研究したいと希望する学生を求めています。



インドのアーグラ市にあるタージ・マハル

インドの人口は13億人を超えており、近い将来に中国を抜いて世界一になると言われています。これほどのすごいエネルギーをもったこの国について皆さんはどれだけのことを知っているでしょうか。仏陀、ガンディー、カースト制度、ヨーガ、カレー、貧困、核保有国というイメージが定着しているのではないのでしょうか。それらは、もちろん一面の事実ですが、現実のインドは、立派に民主主義が働いており、めざましい高度成長を遂げつつあり、とくにIT産業の発展はめざましいものがあります。アジアの市場を見ると、「中国の次はインドだ」といわれるのも無理はありません。伝統的にインドと日本は、仏教という精神文化を通じて交流がありましたが、これからは文化・社会・政治・経済のあらゆる分野での交流が重要となるでしょう。

私達ヒンディー語専攻では、トータルなインド文化理解の前提として、もっとも重要な公用語であるヒンディー語の習得を非常に重視しています。最初の1年間は、徹底的に語学の訓練にあてられます。これを武器として、他大学には真似のできないインド研究を目指しているのです。ヒンディー語をマスターすれば、インドの知識の無尽の宝庫が諸君の前に開かれます。ヒンディー語は語順も日本語とよく似ており、文法も簡単で整然としています。発音は少し難しいものもありますが、一語一語ははっきり発音してくれるので非常に聞き取りやすい言葉です。世界で一番多く映画が制作されるのはインドで、その中でもヒンディー語映画は人気があり、世界中に輸出されています。日本でも近頃、インド映画を見る機会が増えてきました。字幕なしでこの言葉が理解できればどんなに楽しいことでしょう。皆さんの憧れるカッコいいスターに会ってヒンディー語で話すというチャンスに恵まれるかもしれません。

厳しい授業でもヒンディー語学習の楽しさは十分満喫してもらえると信じています。優秀な諸君、好奇心旺盛な諸君、ヒンディー語専攻に来たれ!



インドの20ルピー紙幣の裏上と左下の文字がヒンディー語。右下が英語。左のボックス内にその他の15の言語で20ルピーと書かれている。

学生の声

4年 八尾 葵

ナマステ。大学で言語を専攻するとなると、その言語を専攻して将来何をするのか、というテーマに多くの人が直面します。私はこれに対して、将来のビジョンは専攻していく過程で自然と見えてくると考えています。

ヒンディー語を専攻する上で必須となるのはインドへの理解です。私たちは、ヒンディー語の講義を通して語学だけでなく、インドの文化も学びます。そして、授業で学んだ知識や得た能力を学外で実践することで身につけることができます。実践の方法は様々ですが、私の場合はインドカレー屋でのアルバイト、ある役所でのインド人への公的支援活動やインド人アーティストの通訳アシスタント、短期留学などを経て少しは語学力を磨くことができたと自負しています。

このような経験を通して、私は大学を卒業した後もインドに関わり続けたいと思い、インド資本の企業に就職することを決めました。卒業後は大学院への進学や起業、インド放浪の旅など、人には人の進路があるでしょう。しかし、その道はヒンディー語を専攻し、インドに学んだからこそ見えてきたビジョンであり、どの道を選んでも学部時代の学びは不思議と良い影響を与えてくれるものだとは私は信じています。

みなさんには、将来のことに囚われすぎずに、純粋な興味に導かれて専攻語を選んでほしいと思います。ですが、とりわけヒンディー語専攻は好奇心あふれる生徒に、スパイス香るインドへの道を示してくれます。



留学体験記

3年 佐々木 優月

私はインドのジャワーハルルール・ネルー大学に約5ヶ月間留学していました。ネルー大学ではヒンディー語、英語そして社会学のWomen's Studiesを勉強していました。高校生の頃からインドの服装や装飾品、宗教等の文化に興味があり、また女性に関する社会問題についても学んでみたいと思っていたため留学を決めました。

インドでの日々は毎日が学びでした。授業では学生達や先生方から様々な価値観を学び、授業以外でもインド人の友達から出身地の話や政治、社会における女性の状況に対する考えなど、授業では学べないこともたくさん学びました。また彼らと一緒に観光地や市場へ行ったり、授業後にチャイを飲みながら過ごしたりしたことも素敵な思い出です。特に印象に残っていることは、友人の実家へ招待してもらった時のことです。とても温かく歓迎してくださり、実際にインドの家庭を経験でき、その地域の伝統料理や方言や文化を教わるなどとても貴重な体験をしました。彼らとの出会いや過ごした時間は一生の宝物です。

街の様子も全てが新鮮で、美しいサリーやクルターを着た女性達、クリケットをして遊ぶ少年達、毎日寺院で行われるお祈りの様子などどれも魅力的でした。

インドへ来て一番感じたことは、言葉が伝わる喜びです。大阪大学で学んでいたヒンディー語を介して現地の人々と会話し学びを得たという経験は大きな自信にも繋がりました。ヒンディー語を勉強してきて良かったです。



ウルドゥー語専攻

السلام عليكم

(アッサラーム・アライクム)

ウルドゥー語専攻では、文学、思想の表現手段として、また、多言語社会をつなぐ共通語の一つとして南アジアで重要な役割を果たしてきたウルドゥー語をしっかりと学習したい人、ウルドゥー語を通じてウルドゥー語圏の文学、文化、社会などを深く研究したいと希望する学生を求めています。



パキスタンの新郎新婦

ウルドゥー (Urdū) 語は、パキスタンの国語です。インドでも主要言語の一つに数えられています。文字はアラビア文字を用いますが、インド・ヨーロッパ語族に属します。

ウルドゥー語は、インド亜大陸を支配したイスラーム教徒たちの用いていたペルシア語の大きな影響を受けて形成された言語ですので、アラビア語やペルシア語の単語が非常に多く含まれています (ペルシア語はアラビア語の影響を受けましたので、ペルシア語には数多くのアラビア語の単語が含まれています)。ですから、ウルドゥー語を習得すると、日本人が中国語の文章の内容を推測できるように、アラビア語やペルシア語の文章の内容をある程度推測できるようになります。また、ウルドゥー語を勉強すると、ヒンディー語やパンジャブ語など、他の南アジアの言語に関する知識も身につけることができます。

入学すると、1 年次から集中的に文法を学びます。会話と発音はパキスタン人の先生が担当します。2 年次には中学・高校レベルの教科書を読み、3・4 年次には関心に応じて、文学、文化、社会、経済などに関する専門的な授業を選択します。

南アジア研究には英語の文献が不可欠ですが、南アジアの人々の、英語の資料には現れてこない声を聞くことの大切さを学んで欲しいと思います。



パキスタンの小学4年生用のウルドゥー語教科書

学生の声

2年 吉野 将和

「ウルドゥー語とは何か?」と聞かれて正しい完璧な答えを出すのは至難の技です。「5 億人の話者が存在するパキスタンの国語であり、アラビア文字を用いながら、ペルシア語の単語を組み込み、ヒンディー語の文法で構成される。」これだけ聞いても一体何を学習するのか、何の糧になるのかと疑問が尽きないことでしょう。しかしあなた方はウルドゥー語専攻に入学したことを後悔することはないでしょう。ウルドゥー語は美しい言葉たちが集結した花園のような場所です。インド・ムガル帝国時代のペルシア語の趣があり、言葉一つとっても気品に溢れるものばかりです。ガザルと呼ばれる独特の韻律で紡がれる愛の抒情詩は日本人にとっては新鮮で刺激的です。実用的な側面においてもウルドゥー語は圧倒的なものがあります。インド・パキスタンの 16 億人もの人々と対話することが可能であり、4 年間学習することで 4 技能全てを習得することができます。現在南アジアは世界中から熱い視線が送られており、常に動向が注視されている場所です。将来的に南アジアの核となるであろうインド・パキスタン地域と日本のパイプ役となるべく、我々は勉学に励んでおります。矢の如く過ぎた高校 3 年間のように大学 4 年間で直ぐに過ぎ去るでしょう。そんな 4 年間であなたは何を学び、何を会得しますか。せつかなら我々と共にこの美しい花園で世界に羽ばたく人材になるべくウルドゥー語を修得しませんか。



留学体験記

2022年度卒業 室谷 大地

22 年卒の室谷大地と申します。私は 2017 年入学で 2019 年の 10 月からパキスタンのパンジャブ大学に留学をしておりました。コロナウイルスの影響で、翌年 4 月に帰国したので、約半年間現地での生活をしました。

ウルドゥー語専攻では、1、2 回生でウルドゥー語の語彙や文法の基礎的な勉強を行います。その後 3 回生からは言語だけでなく、パキスタンを中心とした南アジアの歴史や文化などの勉強を始めます。また週に 2 コマはパキスタン人のネイティブ教員から言語を学ぶ時間があり、休み時間に研究室に行くとお茶やお菓子を交わしながら雑談してくれる優しい教員がいらしていました。

私は 3 回生の後期から留学しまして、現地の大学ではウルドゥー語の文法や物語の読解の他に、日本ではあまり馴染みのない詩の読解授業も受けていました。学生寮で現地にとっぴり浸かって生活していると、現地の価値観を直に知る事ができました。例えばどこに行っても初対面の相手から、手に持っているお菓子やカレーなどを一緒に食べる? と聞かれるなど、驚くほどフランクに話しかけられます。イスラームの客人を歓迎する文化と楽観的な現地の性質とを浴びるように感じながら、気がつくとパキスタンという国の魅力に惹きつけられていました。言語を学ぶだけでなく、身につけた言語で日本では知り得ない豊かな人生観、生活観を学ぶことができますので、ぜひウルドゥー語に。



アラビア語専攻

أَهْلًا وَسَهْلًا (アハラン・ワ・サハラン)

アラビア語専攻では、アラビア語習得への強い意欲を持つと同時に、日本も含めた世界の言語・歴史・社会・文化に限りない関心を寄せ、その学究を通じて多様化する現代社会への洞察を深めたい学生を求めています。



カイロ下町風景

アラビア語は、3億人以上の話者を擁すると考えられる世界屈指の大言語であり、その重要性はグローバル化する現代世界においても増大しています。現在アラビア語が話されている地域は、ヨーロッパ・アフリカ・アジアの中間、つまり旧世界の中心に位置し、そこに20を超える国家が存在しています。古代から文明が栄えてきた地域、また石油や天然ガスなどの資源にめぐまれた地域が数多くあり、文化的にも政治的にも大きな重要性を有しています。さらに言えば、アラビア語は20億人近くが信仰するイスラームの儀礼言語であるため、宗教的重要性という点でも無視することができません。

他方、中世に目を向ければ、大航海時代前夜の地球上で最も広く通じた言語はアラビア語であり、アラブ人大旅行家やイスラーム学者たちは、世界中でこの言語を使って叡智を集積していました。いみじくも、スペイン語、ペルシア語、スワヒリ語、インドネシア語をはじめとする世界の諸言語に見られる膨大な量のアラビア語由来の単語が、この歴史を物語っています。

本専攻では、1-2年次に文語アラビア語をじっくりと学んだ上で、3-4年次には語学力を駆使しつつ自らのテーマを見つけ出し、最終的には卒業論文という形でまとめてゆきます。本専攻の教員は、古典期から現代までのアラブ文学や、地域ごとに大きく異なる口語アラビア語などを専門としつつ、広くアラブ地域の文化や近隣の諸言語について講じています。

アラビア語は生易しい言語ではありませんが、同時に難解なエニグマでもありません。あなたはこの広いアラビア語の世界と出会い、何を見つけ出すでしょうか。



カイロ大学正門



カイロ大学中庭

学生の声

4年 宮崎 慎士

ということで、せっかくですから私の日常をのぞいてみましょう。8時50分、エジプト方言の授業から。アラビア語は本やニュースで使われる正則語と、日常生活で使われる方言とで文法や単語が大きく異なります。さながらふたつの言語を操るよう。アラビア語専攻の特権です。

2時間目はアラブの古典詩。「金が減れば友はなくなる」ですって！まるで金の切れ目がなんとやら。アラビア語はイスラームと深く関わりつつ、大切にすべき知恵や心根をいまに伝えてくれます。

昼食まで時間がありますね。8階の共同研究室へ向かきましょう。ここはアラビア語専攻の皆で共有する研究拠点です。両側にはアラビア語やアラブ世界に関する専門書がずらり。室内を見渡すと、3年生が神学や神秘主義を熱心に語っています。2年生までアラビア語をみっちり学習し、3年生からは文学や文化など各分野を学んでゆくのです。

と言っていると2年生がアラビア語劇の台本を持ってやってきました。彼女はアラビア語の勉強や部活動に加え、今年のアラビア語劇を主導してくれています。語劇は毎年12月ごろに行われる外国語学部の伝統で、台本の準備から演技まですべて学生が行います。本番直前には毎晩のように仲間と居残り、作品と向き合って表現を磨きます。

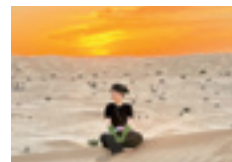
授業も劇も、どうってことない毎日も、アラビア語の窓から見つめてみれば、常に新しい発見が待っています。そしてこれは卒業後も変わらない、一生の財産です。



留学体験記

4年 富田 くるみ

「あ、ひょっとしてとんでもない所に来てしまったかも」ニーハオ！アンニョン！ビンボーブライス！?の声掛けに圧倒されたチュニジア留学初日。スーパーで買ったチーズとパンは見事にカビていて、アラビア語も通じず涙目。けれど、ハプニングと愛とおせっかいに溢れた毎日が、自分を強くしてくれた。語学学校でアラビア語と仏語を学び、世界中から来た留学生と切磋琢磨。週末は日本語講師のアルバイトやボランティアに挑戦。縁あって国営テレビにも出演した。休暇中は念願の一人旅で10か国以上訪れ、ヨルダン留学中の同期と年越し。とにかく何でも挑戦したい自分の好奇心を最高に満たしてくれる留学だった。住めば都、時が経つとすぐに馴染む私。スークで買い物中、クルミ〜！と必ず叫んでくるチーズ屋のアリー。孫のように可愛がってくれた大家さん。ラムダーンに断食中と話したらチョコをくれた道端のおじさん。砂漠で3時間迷子になっても、OKインシャアッラーと笑顔の運転手。化粧品を買おうとしたら、これがおススメ！と勝手に商品を替えるおばちゃん。帰国する頃には、カビありフランスパンをものともせず、ぼたくりの店主を返り討ちにして仲良くなるまで遅く成長。日本では味わえないあのスローで刺激的な日々と、アラブ人のあたたかさが恋しい。かけがえのない経験や人との出会いに恵まれ、世界をぐっと広げてくれるアラビア語の力を肌で感じた。我が留学生活に一片の悔いなし！



ペルシア語専攻

سلام (サラーム)

ペルシア語専攻では、ペルシア語の着実な運用能力を身につけ、言語を基盤にイランおよび西アジアの文化と社会を深く探究しようとする、知的好奇心にあふれた学生を求めています。



シェイフ・ロトフォッラーモスク(イスファハーン)

ペルシア語はインド・ヨーロッパ語族に属し、英語やドイツ語などとは親戚関係にある言語のひとつです。その言語資料の歴史はかなり古く、古代ペルシア語は紀元前6世紀以降アケメネス王朝の王たちが碑文で用いたのに始まります。

私たちが勉強するのはイランがイスラム化された7世紀半ば以降、9～10世紀にかけて文章語として確立された近世ペルシア語です。この言語は、イスラムの影響で、文字はアラビア文字を用い、大量のアラビア語の単語が借用語として入ってきています。

ペルシア語はもともとはイラン南西部の一方言でしたが、イラン文化の発達と拡大に伴い、中世にはイランだけでなく、東は北インド、アフガニスタン、西はトルコ、北は中央アジアにわたる広大な地域で公用語、学術語として用いられ、イスラム世界においてアラビア語に次ぐ重要な地位を占めました。その名残が現代のタジキスタンのタジク語やアフガニスタンの公用語の一つであるダリー語です。これらの言語は、名称こそ異なれ、実体はペルシア語です。

また、多くの優れた文学作品がペルシア語で書かれました。ゲーテは散文学の古典『カーブースの書』やハーフェズの抒情詩集を耽読し、その啓発を受けて『西東詩集』が生まれたと言われています。とくに詩文学に優れ、19世紀のフィッツジェラルドの英訳で世界中に名声を博したオマル・ハイヤームの『ルバイヤート(四行詩集)』、フェルドウシーによる英雄叙事詩『王書』、イラン人がもっとも愛好するサアディーの『薔薇園』など世界文学史上に名を留める名作が数多くあります。

イラン文化は東西文化交渉史においても大きな活躍をしています。シルクロードを経てイラン文化が日本に渡来し、少なからざる影響を与えたことはもはや常識となっています。美術では、建築、庭園、陶器、絨毯にも名品が少なくありません。

こうした豊かな伝統に支えられたイラン文化をペルシア語の学習を通して学んでいきます。

学生の声

3年 橘 麦穂

こんにちは(dorud) درود

ペルシアあるいはイランと聞くと、大半の人は「危険」、「女性への抑圧が激しい国」、「ペルシア猫」などを思い浮かべると思います。しかし、こういった印象はイランを形成する表面的なイメージの一つにすぎません。イランのことを深く知るには、イランの人々の行動や考えを理解しなければなりません。そのためにはイランの文化や歴史を知り、イラン人の教養を知る必要があります。それができるのがペルシア語専攻です。1年生では、ペルシア文字の習得から始め、文法や講読を行います。2年生以降になると、イランの歴史や文学、詩などの授業を通してイランの「今」を知る上での重要な手がかりを学びます。また、2年生の春休みには、希望すればイランの大学へ二週間の語学研修及び一週間のイラン国内旅行に行くことができます。イランの国内旅行では、ペルセポリスなど教科書で見ても心奪われた無辺な遺跡や観光名所にも行きます。ペルシア語専攻で学んでいる私にとってイランの印象は「バラ」と「詩」です。真紅のバラと連続と織りなされてきたペルシア文学における詩こそがイラン人の心だと思っています。「バラ」と「詩」は文学作品の中だけでなく、今でもイラン人の生活の一部となっていることを、私は学びました。

ネガティブな印象におおわれがちなイランですが、受験生の方々も少しでもイランそしてペルシア語専攻に興味を持っていたら筆舌に尽くしがたいほどのしあわせです。



旧都エスファハーンの名所シィ・オ・セ橋を望む涸れ川ザーヤンデ・ルードに立つ本人は真ん中です。

留学体験記

4年 折井 茉瑚

「自分の目で実際のイランを確かめたい。」このように思い、イラン留学を目指すようになったのは、ペルシア語専攻でイランについて学ぶうちに、日本でイメージされるイランと実際のものとの間に乖離を感じたからです。

皆さんは「イラン」と聞いて何を思い浮かべますか。「危険な国」や「核兵器」などの印象を持つ人もいるかと思います。しかし、私が昨年7月から12月の5か月間を過ごしたイランは、「ひとまずチャイ(お茶)を飲んでゆっくりお話ししましょうよ」というような、気さくな人が多い場所でした。首都テヘランでは夜になると、家族や友人と公園に集まり、持ち寄ったチャイやお菓子を広げてお喋りに興じる人々を見ることが出来ます。それも何かの行事がある日ではなく、何でも無い平日に大切な人と過ごす時間を心から楽しむのです。

そんなイランでの留学生活はペルシア語だけでなく、母語の異なる人であってもつながりを持つことを学びました。日本では学びきれないイラン人の考え方や価値観に触れて、その中で葛藤し、なんとか近づこうと努力すること。イラン人やペルシア語を学ぶ留学生との会話の中で、自分の伝えたいことがうまく伝わらず落ち込むこともありましたが、一方で、ツボが噛み合って笑い合う瞬間や、悩みを打ち明けて共感できた時は心から嬉しく思いました。ペルシア語を用いて人とのあたたかい繋がりを学ぶことができたイラン留学は私の人生の大切な経験となりました。



トルコ語専攻

Merhaba (メルハバ)

トルコ語専攻では、トルコ共和国の言語と文化、歴史、社会に強い関心を寄せ、その公用語であるトルコ語の習得に対する熱意を保ちながら、異文化理解への意欲を決して蔑ろにすることなく、トルコひいては東地中海地域やイスラム文化圏、またトルコ系諸語が話されている中央ユーラシアについて探求したいと志す学生を求めています。



世界遺産「スルタンアフメト・モスク」

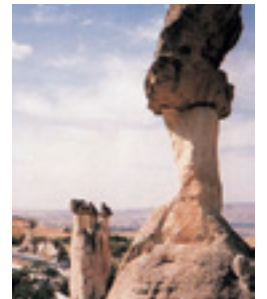
ボ スポラス海峡をはさんで、アジアとヨーロッパの両大陸にまたがる国トルコは、日本の2倍強の国土を有し、そこにはおよそ7500万人の人々が住んでいます。

トルコ共和国の公用語であるトルコ語とはどんな言葉なのでしょう。トルコ語は、いろいろな意味で英語とは違うところの多い言葉です。そのためか、ヨーロッパなどでは、トルコ語は難しいと言われることがあります。では、私たちにとってはどうでしょうか。もちろん外国語ですから簡単なわけではないのですが、それほど難しくはないと言ってもいいでしょう。発音は取っつきにくい点もありますが、比較的早い時期に慣れることができるでしょう。単語の語形変化も規則的で、何ページもある不規則動詞の活用表の暗記に苦しむ、ということはありません。そして、何と言ってもうれしいのが語順です。トルコ語の基本語順は、主語―目的語―述語の順番で、日本語と同じです。前置詞や関係詞などはなく、日本語の助詞のようなもので文法関係を表します。また、文字がローマ字であることも、学習しやすい点のひとつです。

トルコ語は、系統的には、中央アジアで話されているウズベク語やウイグル語やカザフ語、シベリアで話されているヤクート語などと親戚関係にあります。

授業科目を簡単に紹介しておきますと、1・2年生ではトルコ語実習が中心となります。3・4年生では、上級トルコ語、トルコ語文法研究、トルコ文学、トルコ民族史などをはじめとする専門的な授業が組まれています。

社会人となる前に、私たちの専攻で、青春のエネルギーをぶつけて自己形成に挑戦してみませんか。



パジャバー(カパドキア)

学生の声

2年 森山 瑞生

Merhaba! こんにちは

東西の交差点―そんなトルコについて深く学びたいと思い入学しました。アジアとヨーロッパの境目に位置するトルコ。様々な文化を持つ人々がこの地で築いてきた歴史により、異なる文化が共存する今に至りました。トルコ料理は世界三大料理のひとつで、観光地でも人気が高くイスタンブールやカパドキアなどが有名です。また、トルコ人は明るくトルコ語を話すとても喜んでもらえるという話を先生からよく聞きます。

トルコ語の特徴に関して、日本語母語話者にとって学びやすい言語は他にないのではないかと思います。文字はローマ字で、発音の仕方もわかりやすいです。単語の語形変化には規則性があり文法も似ているので、語順が日本語と同じであるのも嬉しい点です。言語を習得することは決して簡単とは言えません。しかし、単語をしっかり覚え実践を繰り返す、丁寧な指導に従って着実にトルコ語の世界に身を投じていけば、高度なトルコ語運用能力が身につくことが期待できます。

1年生ではトルコ語の基礎を学び、2年生になると小説や新聞を実際に読みます。3、4年生ではゼミに所属し、歴史や文学、言語などの分野の研究を進めていきます。専門知識に長けた尊敬する先生方が丁寧に教えてくださるので質の良い学びができます。辞書を使わずに読めることが増えたり、トルコ語が通じたり、実力が伸びたと感じる瞬間はとても嬉しいものです。一緒に頑張れる心強い仲間もいます。

みなさんも、トルコ語を学び魅力あふれるトルコの世界に飛び込んでみませんか？



写真右ピンクの方です

留学体験記

4年 内貴 大翔

私はイスタンブールのボアジチ大学に留学しました。イスタンブールはトルコ最大の都市でアジアとヨーロッパを結ぶ活気に溢れた街です。

現地で生活が始まり自分がいかに準備不足だったのか思い知らされました。ネイティブの言葉は半分も聞き取れず、海外で孤独を感じていました。そんな私を救ってくれたのが日本トルコクラブというコミュニティーサークルのトルコ人たちでした。拙い言葉で話す私の話を最後まで聞いてくれて、分からない言葉や表現も毎日丁寧に教えてくれました。そんな彼らと日本語やトルコ語を教え合う日々のおかげでやっと一人前に生活ができるようになりました。

言語が上達した私は人との交流を求めてよく一人旅をしました。全部で18の都市をまわりましたが、旅先では色々な出会いがありました。ホテルまで帰る手段のなくなった私をぎゅうぎゅうになりながら車で送ってくれた1組の家族、大雪で困っている日に店内に招いてお茶をごちそうしてくれたおじさん、珍しい日本人に興味をもって話しかけてくれた小学生など、1人1人との出会いや会話がかけがえのない大切な思い出です。

最後になりますが、私にとって留学は単なる言語力向上の手段ではありません。新たな人や文化との出会いが自分の世界を広げてくれました。留学は大変なことも多いですがそれ以上に得られることも多いはず。これから外国語を学ぶ皆さんも新しい環境に1歩踏み出してみてください。



旅行で18都市を回った

スワヒリ語専攻

Habari gani? (ハバリガニ?)

スワヒリ語専攻では、東アフリカのスワヒリ語のみならず、広くアフリカの言語や文化、そしてアフリカが直面する同時代的な問題について学んでいきます。アフリカの言語に関心がある人はもちろんのこと、アフリカを通して世界のグローバルな問題について考え、取り組んでいきたいと希望する学生を求めています。



タンザニア・ザンジバル島遠景

アフリカには 2000 近くの言語があります。中でも、スワヒリ語は最も主要な言語の一つです。スワヒリ語は東アフリカの共通語として、タンザニア、ケニア、ウガンダなど 10 カ国以上で話されており、話者数は 1 億人を超えています。タンザニアとケニアの公用語であり、東アフリカ諸国の学校教育やマスメディアで用いられている重要な言語です。

本専攻は日本で唯一、学部からスワヒリ語を専門科目として学ぶことができる場所です。そして、スワヒリ語を入り口としてアフリカの言語や文化、社会や政治について広く学んでいきます。

スワヒリ語の他に、ナイジェリアのヨルバ語やコンゴのリンガラ語などを学ぶことができます。また、アフリカの社会や政治経済、文化、文学などに関する講義科目があり、現地でフィールドワークをおこなっている多彩な研究者から、アフリカのさまざまな民族や社会について学ぶことができます。ゼミでは、アフリカの諸問題や言語・文化について、各自が関心をもつテーマを選び、みなで議論する中で考察を深め、卒論へと仕上げていきます。

アフリカは現在 55 カ国を数え、急速な経済発展を見せる一方、植民地時代の負の遺産を背負ったまま、貧困や政情不安、紛争など多くの問題を抱えています。グローバル時代の現代にあって、遠く離れている日本も、アフリカの現状は決して無関係なものではありません。アフリカを深く理解し、アフリカとの関わり方を考えていくことが、国際社会の一員である私達にも求められています。スワヒリ語を学ぶことから、その第一歩を踏み出してみませんか。



スワヒリ語専攻は仲がいいよ！

学生の声

3年 甲斐 想奈

外国語学部では毎年「語劇祭」が行われています。語劇祭とは外国語学部の専攻語で劇を上演するイベントです。昨年度のスワヒリ語専攻は、「アブヌワス」というスワヒリ語の昔話を上演しました。これはスワヒリ語の授業習った昔話で、風の起源にまつわる楽しいとんち話です。台本作成、配役、衣装選び、演出などすべて学生が中心になって行います。台本作成ではスワヒリ語独特の表現に苦労しました。インターネットの翻訳機能では決して表現することのできないものが多く、皆で何度も推敲し、専攻の先生やネイティブの先生にも手伝ってもらって台本を完成させました。発音やイントネーションを練習し、スワヒリ語っぽい言い方をしつつ、感情を乗せて演技するようにしました。衣装は、専攻の先生がアフリカで買ってこられた民族衣装を着ました。2ヶ月間の準備と練習を経て迎えた本番は大成功だったと思います。

語劇祭を通して、もっとスワヒリ語やアフリカ文化を勉強しなければならぬと実感しました。また、なんといってもスワヒリ語専攻の仲が深まりました。ただ単に楽しむだけではなく、それぞれの役割を果たし、お互いに指導しながら作品を作り上げました。スワヒリ語専攻の良さをたっぷり感じることでできた良い思い出になりました。



本番後の集合写真

留学体験記

4年 前堀 里奈

Hamjambo? Habari ?

私は3年生の後期から休学して1年間タンザニアのダルエスサラーム大学に留学しました。スワヒリ語がすごく得意だったわけではないですが、タンザニアへの留学を決めたのは、大阪大学での学びがすごく楽しくて、現地の生の人、生活、文化を知りたいと強く思ったからです。コロナ後で海外経験もあまりなく、不安いっぱいでしたが、意を決して臨んだ留学は一生の宝物となりました。

私は主に留学生向けのスワヒリ語の授業を取っていましたが、想像以上に難しかったです。停電など、日本ではあまりお目にかからないトラブルにも多々見舞われました。それでも友達や先生など多くの人に助けをもらいながら乗り切ったことが自信になりました。留学生はどの授業でも受講できたので趣味の文学の授業を取ったり、アフリカドラマの授業に飛び入り参加したり、難民フォーラムに出席したり、学びの面だけではなく、大学主催の食事会等も毎回大盛り上がりで、充実した大学生活でした。

タンザニア人はもちろん、同じ留学生同士での交流もすごく楽しくて、休日にはビーチへ行ったり旅行したり。世界のどこかでまた会おうね！と心から言い合える友達ができました。アフリカへの留学というあまりピンとこない方も多いかもしれませんが、とにかく刺激的な日々で、濃くて、世界が広がりました。みなさんもぜひスワヒリ語専攻に入学してアフリカへ留学してみてください。



ザンジバルの海にて

ロシア語専攻

Здравствуйте! (ズドラーストヴィチェ!)

ロシア語専攻では、ロシア語圏の社会、歴史、文化、芸術、そして言語に大に関心を持つ学生、そして何よりも、様々なことに好奇心を持ち、自分で考え、将来専門家として歩む自覚を持っている学生を求めています。



エルミタージュ美術館

日 北海を越えれば、そこにはもう広大なロシアの大地が広がっています。歴史的、経済的、政治的にとっても深い関係にあるロシアと日本。この二つの国が、これからの世界で互いに脅かすことなく理解し合い、助け合いながら共に発展していくことは、双方の国にとって、そして世界全体にとってとても重要な課題となっています。

この課題はますます現実的なものになっています。ロシア人と話すことではじめて、あるいはあらためてわかること、感じることを大切にしたいと私たちは考えています。

ロシア語専攻では、外国語学部でもいち早く統一教材を用いた、総合授業システムを採用しています。総合授業システムとは、話す、聞く、書く、読むというロシア語の4技能を総合的に学習し、全体として、学習言語による実際の活動を可能にする異文化コミュニケーション・行動能力を高めることを目指すシステムです。クラスは少人数制で、学年ごとの「到達度目標」に従って授業は進められます。

また、ロシア語能力検定試験を導入し、客観的な評価基準による単位認定を行っています。

後期課程(3・4年生)では、ロシアの文学・歴史・経済・言語といった専門分野の研究に加え、ビジネスロシア語などの高度なロシア語運用能力を育成する授業も開講されており、将来、ロシア語を使った専門職に就くための準備も積極的におこなっています。

みなさんも私たちと共に勉強して、「ロシア」という未知の扉をたたいてみませんか?



アイスパレエ(サンクトペテルブルク)

学生の声

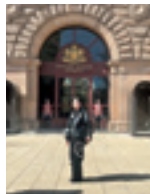
3年 上田 瞭子

Здравствуйте! 皆さんこんにちは!

突然ですが皆さん、「ロシア」と聞いてどのような印象を受けますか? 寒い、怖い、よく分からない… etc 少なくとも現在の世界情勢的に世間一般ではあまり良い印象ではないでしょう。少しとっつきにくい印象のロシアですが、実は美しい芸術と豊かな多様性に満ち溢れた素晴らしい国でもあります。私はロシアのバレエに魅了されたことがきっかけで大学でロシア語を学ぶことを決意しました。またロシア人と聞くと「冷たい」というイメージを持つ方も多いと思いますが、意外にもロシア人、冷たいように見えてすごく温かいです! ロシア語を学習するという事は、そのようなロシアの意外な一面に気づく良いきっかけになるのではないのでしょうか。

ロシア語専攻は1学年26人と一般的な大学のクラスとしては少人数であり、アットホームな雰囲気の中で専攻語内の仲間も良いです。ロシア人の先生による授業も週二回行われ、ロシア語を喋る機会もたくさん提供されています。ロシア語は難しい言語として有名で私自身ロシア語の複雑さに何度も心が折れそうになりましたが、専攻語の仲間や心強い教授陣のサポートのおかげで乗り越えることができました。

ちょっと怖いイメージもあるけど実は沢山の魅力があるロシア、皆さんもロシア語学習を通してロシアの新たな魅力を見つけてみませんか? 箕面キャンパスで皆さんとお会いできることを心から楽しみにしています。



留学体験記

3年 松原 由弥

留学の種類: 私費留学

留学の期間: 2023年10月~2024年6月

留学先: カザフ国立大学文学学部

こんにちは。大阪大学外国語学部外国語学科ロシア語専攻3年生の松原由弥です。私は2023年10月から24年の6月まで、カザフスタンの旧首都アルマトイにあるカザフ国立大学に私費留学しました。この9か月間の留学は私の人生でかけがえのない経験になりました。カザフスタンに到着した当初は、日本とはまるで違う環境や文化に驚かされる毎日でした。

カザフスタンは多民族国家でありカザフ人の他にロシア人、ウズベク人、ウクライナ人など、多種多様な民族が生活しています。町を歩くと様々な言語が耳に入り、知らない言語で話しかけられるということも多々ありました。環境面では、春は天山山脈の自然豊かな景色に囲まれた生活を送ることが出来る一方、冬は最低マイナス30度近くまで冷え、コートなしには生活が困難なほど厳しい寒さでした。学業では、大学での授業はすべてロシア語で行われ、最初は言語の壁に苦労しました。しかし、カザフの友人と交流する中で少しずつ理解できるようになり、最終的にロシア語はB1レベルからB2レベルまで引き上げることが出来ました。また、カザフ語の基礎を学ぶ機会もあり、多言語環境下での学習の喜びに気づかされました。

最後に、現在の国際情勢の中で、ロシア語学習者にとっては厳しい状況ですが、カザフスタンでの経験を通じて、異文化に触れることでロシア語だけでなく自己成長を遂げられたことを体験することが出来ました。このことから、カザフスタンはロシア語を勉強している人々にとって理想的な留学先だと感じています。



ハンガリー語専攻

Jó napot kívánok! (ヨー・ナポト・キーバーノク)

ハンガリー語専攻では、ハンガリー語とハンガリー語が話されている地域の文化・歴史・社会について深く学び、ハンガリーはもとより広く国際的な関心と理解をもち、大学で学んだことを生かして、将来積極的に社会で活躍したいと願っている学生を求めています。



ハンガリー語を専攻語として学ぶことができるのは、日本では本学だけです。ハンガリーは中欧に位置する人口 1000 万人足らずの小さな国です。1989 年に社会主義国から体制転換し、2004 年には EU に加盟しました。その間、ハンガリーは経済・文化その他さまざまな分野で急速に発展し、日本とハンガリーの交流もまた活発になってきました。きっと将来、本学でハンガリー語を学ぶみなさんの中からも、両国のさらなる発展に貢献する人が現れることでしょう。

では、ハンガリー語とは、いったいどんな言語なのでしょう。ハンガリー語は不思議な言語だとよく言われます。その理由は、文法構造や語彙がヨーロッパの他の言語と比べてかなり違っているからです。ハンガリー語は言語系統的にはウラル語族に属し、ヨーロッパではフィンランド語やエストニア語に近い関係にあります。ヨーロッパの人々から見ると、ときに不可解だと思える現象がありますが、ヨーロッパの外、たとえば日本から見れば、別に不可解なわけではありません。それどころか、日本語と似たところがあります。ハンガリー語では日本語の助詞(てにをは)と同じような働きをする要素(接尾辞)が用いられるなど、学んでみるときっと親近感を感じることでしょう。本専攻では最初の 2 年間は集中的にハンガリー語を学習し、基礎的な語学力を身につけます。3、4 年生になると、ハンガリー語力を活かして言語学、文学、歴史など、各自の興味にしたがってさまざまな分野を選択し学ぶことができます。

ヨーロッパの中で他とはちょっと違う特徴を持ったハンガリー語とハンガリー文化を学んでみませんか?きっと今までとは違う新しい世界が見えてくることでしょう。

学生の声

3年 信久 陽音

Szia! 大阪大学外国語学部ハンガリー語専攻では、一学年に 17 人ほどの少人数で楽しくハンガリー語を学んでいます! 現在 25 ある専攻の中で最も新しく生まれた専攻であり、日本で唯一ハンガリー語を主専攻として学ぶことができます。私は、他の人が学ばないような言語を勉強してみたい思い、ハンガリー語専攻を選びました。そのおかげで毎日が濃密、かつハンガリー語専攻でしかできない唯一無二の経験ができています。全員が積極的にハンガリー語を学んでおり、学年の半分以上はハンガリーへの留学にも行きます。先生方も優しく、かつ丁寧にハンガリー語を教えてくれるため、新しい言語を一から学ぶことが心配な方も安心して勉強することができます。ハンガリー語専攻には、イベントも目白押しです。七月には、大阪大学外国語学部の学祭に露店を出します! 1~3 年生が主体となり、例年はパラチンタというハンガリー料理を提供するなど、学年間の交流も盛んです。毎年 11 月か 12 月に開催される語劇祭にも参加します! ハンガリーの文学作品を 3 年生が潤色した脚本で、2 年生が中心となりハンガリー語の劇を上演します。小道具制作や練習を通して同期との絆も深まり、ハンガリー語の上達や、文化への理解も深まります。このように、ハンガリー語専攻での大学生活は楽しいことに溢れています。是非、皆さんもハンガリー語専攻と一緒にハンガリー語を学び、最高の学生生活を送りませんか?? 専攻一同お待ちしております!!



留学体験記

4年 尾野 晏菜

私は 2022 年 9 月から 10 カ月、首都ブダペストにあるエルテ大学に留学しました。様々な国籍の学生が集まる大学で、キャンパスの近くには国立博物館や公園があり、とても過ごしやすい環境でした。私は、留学した際日本語を学ぶハンガリー人学生と交流がしたいと考えていたため、日本語専攻があるエルテ大学を留学先として選びました。

授業では各々のハンガリー語レベルによって 10 人程度のグループに振り分けられ、世界各地から集まったクラスメイトとハンガリー語や文化について幅広く学びました。特に印象に残っている授業は「文化を知る」という授業で、クラスのみならず毎週ブダペストの様々な所へ赴き、その場で先生から歴史や文化について解説を聞くのはとても貴重な思い出になりました。

私は大学の寮に住んでいました。同じ階には留学生が固められていたので、共用キッチンでは初めて見る世界各国の料理を話のタネに、様々な国からの留学生と英語で交流をしていました。

留学に行く以前は、うまくやっつけていけないか不安でしたが、いざ留学してみると、これまで自分がハンガリー語専攻で身に付けてきた知識が強い味方になり、最後にはハンガリーを離れるのが辛く感じるほど留学生生活を謳歌することが出来ました。

ハンガリーはあまり馴染みのない国かもしれませんが、勇気を振り絞って挑戦してみませんか?きっと美しい街並みと美味しい食べ物、そしてかけがえのない経験があなたを待っています。



デンマーク語専攻

Goddag! Hej! (「ゴデー」「ハイ」)

デンマーク語専攻では、デンマーク語の習得に強い意欲をもち、それを駆使してデンマークの言語・文学・社会・歴史のいずれかを積極的に探求したいと希望する学生を求めています。



森の中での自然保育

スウェーデン語専攻

Goddag! Hej! (より日常的な挨拶) (「ゴデー」「ヘイ」)

スウェーデン語専攻では、スウェーデン語の習得に強い意欲をもち、それを駆使してスウェーデンの言語・文学・社会・歴史のいずれかを積極的に探求したいと希望する学生を求めています。



カール・フォン・リネーのハンマルビー別邸(ウップサーラ郊外)にて

デンマーク語専攻、スウェーデン語専攻は、1966年4月に大阪外国語大学デンマーク語学科として開設され、1985年4月にはスウェーデン語課程が加えられデンマーク・スウェーデン語学科となりました。そして、2007年10月から大阪大学外国語学部デンマーク語専攻、スウェーデン語専攻として新たにスタートしました。国立大学では唯一の北欧に関する教育機関です。2年次までは専攻とする一方の言語を集中的に学習します。「読み、書き、話す、聞く」に同じ比重が置かれ、外国人教員は最初の段階からデンマーク語もしくはスウェーデン語のみで授業を行ないます。3年次には、習得した各言語を駆使して様々な専門分野の授業に参加し、4年次の卒論執筆に向けての準備が始まります。ちなみに、3・4年次ではもう一方の言語やノルウェー語、アイスランド語も学習することができます。

デンマーク語とスウェーデン語は、ノルウェー語、アイスランド語、フェロー語とともに北ゲルマン語を構成しています(北ゲルマン語は英語、ドイツ語、オランダ語などと系統的に近い関係にあります。北歐地域圏で話されているフィンランド語やグリーンランド語はまったく別系統の言語です)。北ゲルマン語はフィンランドの一部を含めると北歐では約2千数百万人によって使用されています。このうち、デンマーク語、スウェーデン語、ノルウェー語の3言語の話者の間では、時には多少の困難があるにせよ、それぞれの言語を用いて相互に意思の疎通ができます。したがって、これらの1言語を会得すれば、他の2言語もかなりの程度まで理解できます。文字の特徴としては、英語で使われる26のアルファベットの他に、å(3言語共通)、æ、ø(デ、ノ)、ä、ö(ス)があります。北歐の言語を理解できる人は日本には多くありません。みなさんにはパイオニアの意気込みをもって励んでもらいたいと思います。そして、福祉制度や民主主義が確固と根をおろしている北歐の国々を深く知ることによって、世界を複眼的に展望し、文化はもちろん、国際情勢をもグローバルな視点から把握する能力を身につけてほしいと思います。

北歐を実地体験して理解する手段として留学や現地での夏期語学講座参加も大いに考えられましょう。デンマーク語を専攻する学生の場合は、私費でフォルケホイスコーレという寄宿制の学校に半年間、あるいは1年間留学する学生や、夏期休暇中にさまざまなコース(デンマークの文化と言語、工芸、ダンス、音楽など)に参加する学生も多数います。

一方、スウェーデン語専攻でも、3年次の8月中旬から翌年6月中旬まで、多くの学生が私費で成人教育機関であるfolkuniversitetに留学し、テキスタイルや音楽、美術、野外活動など自分の興味に応じたコースで、スウェーデン人と共に学んでいます。また、3年次以降に協定先の大学へ留学し専門性の高い授業を受けたり、夏休みを利用してサマーコースに参加し語学力をブラッシュアップする学生もいます。

デンマーク語専攻はコペンハーゲン大学、南デンマーク大学、スウェーデン語専攻はストックホルム大学、ルンド大学と学生交流の協定を結んでおり、毎年、これらの大学へ若干名の学生が留学することができます。

卒業生はメーカー、商社、金融機関、旅行社、マスメディア、北歐資本の大企業、公務員、教育研究機関、北歐各地の日本大使館や駐日の北歐の大使館などで活躍しています。また、卒業後さらに研究を続けたい人は本学の大学院へ進学することも考えられるでしょう。

みなさんが、日本における北歐学の最先端を担う大阪大学で学ばれることを期待しています。

(デンマーク語)

学生の声

4年 今宮 将

Hej! 皆さんはデンマークと聞いた時に何を思い浮かべますか? レゴブロックやアンデルセン、幸福度ランキングなど様々でしょう。当時受験生だった私はデンマークについて知らないことばかりでした。そんな私も今ではデンマーク語を選んで本当によかったと感じています。そこで魅力たっぷりのデンマーク語専攻を紹介します!

デンマーク語専攻はアットホームな雰囲気が特徴です。先生方との距離が近く、学生同士の仲も良いです! また先輩方もフランクに接してくれる優しい方ばかりです。私も入学当初は馴染めるか不安でしたが、今ではとても心地よい空間となっています。一方で講義にはメリハリをつけて臨んでおり、デンマーク語運用能力もしっかり伸ばすことができます。

またデンマーク語専攻では多くの学生が留学をしています。その留学先では学生の興味に合わせて色々な体験をすることができます。デンマーク語の授業だけでなく、スポーツやアウトドア、音楽などの幅広い選択肢があり、どれも楽しいものばかりです。さらにパーティーや旅行などのイベントもあり、充実した時間を過ごせるでしょう。皆さんにもデンマークでの生活を体験してもらいたいです!

こうした魅力をぜひ皆さんにもデンマーク語専攻で学び、実感してほしいです。「学んで良かった!」と思ってもらえると自信を持ってお伝えします。そんな魅力たっぷりのデンマーク語専攻、皆さんも一緒に学んでみませんか?



留学体験記

4年 岡田 朋夏

2023年1月から半年と少し、南ユトランド地方にある Rødding Højskole に留学しました。デンマークには Folkehøjskole という特殊な全寮制の成人学校があり、Rødding もその1つです。デンマーク語専攻の生徒の多くが、これらフォルケに留学をしています。

私はデザイン専攻だったので、グラフィックデザインなどの授業をメインで履修しましたが、それだけでなく、サイクリングや製菓、陶芸、編み物など様々なことに挑戦しました。土砂降りのなかハイキングしたり、ヒッチハイクでデンマーク全土を巡ったりもしました。

フォルケに留学して何よりも良かったことであり、同時に何よりも大変だったと思うのが、朝から晩までみんな一緒に暮らさなければならなかったことです。あちこちからやってきた初めまでの100人が、何ヶ月も共に暮らすのですから、当然トラブルも発生しますし、人と関わるのに疲れてしまうこともありました。真夜中に自分の両隣で喧嘩をされて焦ったり、一人になりたくて突然2時間くらい外を散歩したりもしました。今となっては笑い話ですが、当時は大変でした。そうやって様々な背景や価値観を持つ人々と共同生活を送ることで、言葉にできないくらいたくさんの学びと歓喜を得たと思います。もちろん語学力も向上しました。デンマーク語専攻で、デンマークでだからこそ得られた、私の大切な経験です。



(スウェーデン語)

学生の声

3年 川嶋 舞花

スウェーデン語ってどんな言語? スウェーデンってどんな国? ジェンダーギャップ指数やSDGs達成度などのランキングで上位に位置し、度々特集される事もあるスウェーデンですが、本当にスウェーデンについて詳しく知っている人は少ないのではないのでしょうか。だからこそ、スウェーデン語を話せてスウェーデンについて語れる知識を持っていることは非常に強みになります! 例えば、皆さんは映画『タイタニック』の冒頭にスウェーデン人が登場する事を知っていますか? そのシーンで彼はスウェーデン語を話しますが、大半の人は話の内容を知らずに聞き逃しているはずですよ。ですが、スウェーデン語専攻の人であれば彼のスウェーデン語が聞き取れます! 皆が知らない言語を読み、話し、聞き取れることは何物にも代え難い喜びです。

これはほんの一例に過ぎず、これまで私は何度も様々な場面で似たような経験をしています。意外とスウェーデン語やスウェーデンと関わりのある情報はあちこちに転がっているものです。私はスウェーデン社会における福祉やジェンダー平等の先進性に興味を持って入学を決意しましたが、学部での学びはここでしか得られない内容であり、この上なく充実しています。北欧の社会や歴史、文化、そしてもちろん言語についてこれほど深く学べる場所は日本でここだけです。あなたもこの場所で貴重な「スウェーデンのスペシャリスト」になって楽しい北欧ライフを送りませんか?



留学体験記

4年 佐藤 頌子

大学3年生の夏から約10か月間、スウェーデンのヴァルムランド地方にあるフォルクフグスコウラに留学し、高校生の時から念願だった自然保護を学ぶコースに通っていました。

高校を卒業したばかりの10代から、キャリアアップのために仕事を1年休んで来た子どもを持つ40代の方まで、様々なバックグラウンドを持った20人のクラスメイトと、森林保護・レッドリストの生き物・フクロウやカワウソウの生態調査・河川の再生など、1年を通して幅広く学びました。座学よりも森や水辺に赴くフィールドワーク形式の授業が多く、その中で「環境先進国」のイメージが強いスウェーデンが抱える理想と現実のギャップを目の当たりにしたことは、留学したから得られた経験の1つです。

私が思うフォルクフグスコウラ留学の魅力は、スウェーデン社会に溶け込める環境で生活出来ることです。授業では生徒の自主性が特に尊重され、授業外の時間も常にスウェーデン人と関わる中で、実際に自分の目で見て肌で感じることでしか得られないものがあります。また、スウェーデン人は皆英語が堪能ですが、スウェーデン語で話すからこそ理解したり気付いたりする文化や価値観があります。そうして得た知見や考え方は、スウェーデンだけでなく「世界」の見方を広げたり変えたりしてくれる力を持っています。

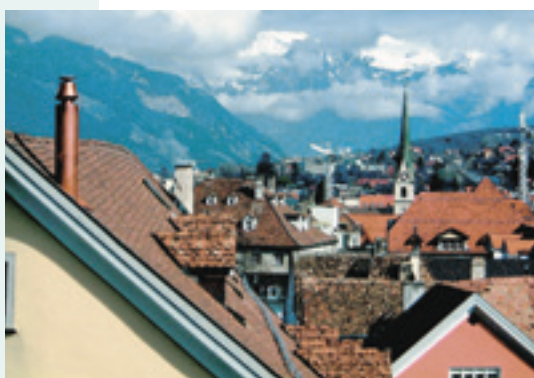
皆さんもスウェーデン語専攻での学びを通して、自身の将来のあらゆる可能性を解き放つきっかけを作りませんか?



ドイツ語専攻

Guten Tag! (グーテン・ターク)

ドイツ語専攻では、ドイツ語を意欲的に習得し、それを駆使してドイツ語圏の文化や社会（言語学、文学、歴史学、哲学など）に関する専門的な知識を身につけ、学んだ成果を生かして社会に貢献したいという情熱を持った学生を求めています。



ドイツ語専攻は1921年の大阪外国語学校設立当初からの長い歴史を誇り、多くの卒業生が社会の各方面で活躍しています。

ドイツ語はヨーロッパ大陸の中心部に約1億3千万人の母語話者を擁する言語です。また、ドイツは医学や化学、物理学などで世界の学問をリードし、大きな影響を与えてきました。また、最近では自動車に代表されるものづくり立国、脱原発を実現した環境保護先進国としてのイメージを持つ方も少なくないでしょう。ドイツ語専攻で学ぶことは、歴史的に培われてきた学術資源へのアクセスを容易にし、政治、経済、社会の領域において世界のトップランナーであり続けるドイツの姿を知ることができます。

ドイツ語専攻ではまず2年間集中的に「読む、聞く、書く、話す」にバランスの取れた授業を履修し、並行してドイツ語圏の言語・文化・社会に関する知識を修得します。3年生以後は学生各人がゼミナールに所属し、ドイツ語運用能力を活用して卒業研究を行います。

国際交流では、ドイツの17大学、オーストリアのウィーン大学、スイスの3大学と交流協定があります。14世紀創設のハイデルベルク大学や、過去40名を超えるノーベル賞受賞者を輩出したゲッティンゲン大学など、大学世界ランキングで上位に位置する大学が交流先となっています。

ドイツ語を介して身につけた高いコミュニケーション能力や、多彩な授業により得られる幅広い知識は、企業の採用担当者からも高く評価されています。各種メーカー、物流企業、公共インフラ企業、官公庁、教員、金融機関などが主な就職先です。研究者への道を志す人もいますが、ドイツの大学院志望者が増加しているのが最近の特徴です。

学生の声

4年 田中 美亜

Guten Tag! 私は、昨年度にドイツへ留学し、現在は卒業論文を書いています。今回はこれまでの経験をもとに、ドイツ語専攻の魅力を存分に伝えたいと思います。まず、ドイツ語は、ドイツだけではなく、オーストリアやスイスなどでも公用語となっており、ヨーロッパで多く話されている言語です。ドイツ語の音の響きは鋭くてとてもカッコいいですよ！ドイツ語専攻で学んでいる学生は、歴史、文学、哲学、音楽、スポーツなど様々な方向からドイツ語圏の地域に対して関心を寄せており、個性豊かで意欲があります。私自身は、周りの学生から刺激をもらい、これまで関心がなかった分野や物事にも興味を持つようになりました。ドイツ語専攻のカリキュラムでは、1・2年次にドイツ語の基礎能力をしっかりと身につけ、それを3・4年次の自分の興味に沿った研究や留学に活かしていきます。3年次から始まるゼミでは、言語、歴史、哲学、文学といった分野に分かれて学びを深めていきますが、個々の学生の研究について発表を聞いたり、議論したりするのはとても楽しく勉強になります。また、ドイツ語圏への交換留学の制度も整っており、留学生として現地で学びを深めるチャンスをつかむことができます。毎年多くの学生がドイツ語圏へ留学していますよ！さて、ドイツ語専攻での学生生活のイメージが湧いてきたのではないのでしょうか？ぜひ、学びが多く価値観が広がるドイツ語専攻と一緒に学びましょう！



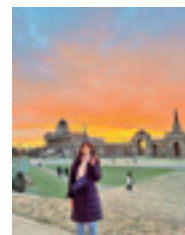
留学体験記

4年 川部 遠和

2022年の9月から約1年間、私はドイツのハイデルベルクに留学していました。ドイツ南西部に位置するハイデルベルクは、第二次世界大戦で空爆の被害を受けなかった数少ない街の1つで、旧市街には中世の美しい街並みが広がっています。また、留学先のハイデルベルク大学はドイツ最古の大学で、世界各国から学生が集まる国際色豊かな場所です。

大学では、留学生向けの語学コースとドイツ語で開講される講義を受講していました。ドイツ語でドイツ語を学ぶ環境に苦労しましたが、1・2年時に文法など基礎をしっかりと学んでいたことが大きな支えとなりました。学業以外ではクラスメイトと一緒にご飯を食べに行ったり、現地の学生とお互いの国の言語や文化を教えあったり、留学仲間と共に旅行に行ったりと、多くのことを経験しました。クラスメイトと閉店間際のお店に入って皆でアイスを食べたことやドイツ各地で見たクリスマスマーケットの美しい風景は今でも忘れられません。

留学中にドイツやヨーロッパ各国の文化を肌で感じられたこと、そして何より「ドイツ語」を通して多様な人と交流し、友人となれたことは、私の人生にとって非常に貴重な経験です。言語の壁や生活習慣の違いなどに悩むこともありましたが、そうした苦労があったからこそ語学力を伸ばし、自分の視野を広げて成長することができたと今となっては思います。皆さんにもぜひ留学を通して自分の世界を広げてみてほしいです！



英語専攻

Good Morning/Afternoon/Evening. Hello/Hi!

英語専攻では、実社会・世界で活躍できる高度な実践的英語運用能力を涵養するとともに、英米の言語、文学、文化、歴史、政経、国際ビジネスの各分野において専門的知識を身につけ、自らの主張を明確に発信しようとする学生を求めています。



グローバル化が進む現在、英語は、あらゆる領域においてインタラクティブに最新の情報を交換するコミュニケーションに不可欠な世界言語として、極めて重要な役割を果たしています。

英語専攻は、グローバルに活躍できる高度な実践的英語力と専門知識、そして自らの主張を明確に発信できるコミュニケーション能力を備えた人材を育成することを目標にしています。この目標に向かって、1、2年次に、徹底した語学実習により高い英語運用能力を養い、3年次進級要件となる基準レベル(TOEIC 730点、英検 準1級等)を上回る英語力を涵養するとともに、言語学的に見た英語の姿、英語圏の文学・文化についても幅広い知識を身につけます。進級後の3、4年次では、ネイティブ教員によるDiscussionの上級クラス、Essay Writing、同時通訳を含む多様な専攻科目により、さらなる英語運用能力の強化を図ります。

また3年次から専門的研究授業を受講するとともに、文学・文化系、言語系、歴史・政経系の中からゼミを選択。卒業までの2年間、ゼミで、専門書購読、調査・研究、プレゼンテーション、討論により専攻領域への理解を深め、英語による卒業論文の執筆が研究の集大成となります。

外国語学部英語専攻の最大の特徴は、プラクティカルとアカデミックの両面で卓越した英語運用能力があっはじめて成立する国際水準の最先端の学問を追究するという点です。そのためにも、皮相的な英語力ではなく、将来を切り開くうえで大きな糧となる思考能力、教養ある国際人が持つ高度なコミュニケーション能力の習得が期待されます。

前身の大阪外大の徹底した少人数教育によって鍛え上げられた英語専攻の卒業生は、商社、製造、金融、流通、運輸、マスコミ、観光、通訳・翻訳、官公庁、教育など、多方面で活躍しています。大学院に進学し、研究者として活躍している人材も少なくありません。優秀な卒業生を輩出してきた外大の伝統を受け継ぎ、いっそうの飛躍を遂げる英語専攻は、皆さんの入学を心よりお待ちしております。

学生の声

4年 伊藤 沙英

英語専攻では、英語に対する興味や能力を広げ、専門知識を深める機会が多くあります。週3~4回のネイティブの先生が担当する授業では、ディスカッションやプレゼンテーションを通して幅広い英語運用能力を身につけることができます。3年生からはゼミに所属し、言語学、英米文学、英米政治経済など、興味のある分野について学びを深めることができます。

また、学内外でさまざまな挑戦をする機会があります。私は、教員免許の取得や留学に励みました。教職課程では英語専攻で身につけた知識を活かしながら教育の知見を深めることができました。また、私の学年では約半数ほどが留学しており、交換留学制度を利用し海外で学びを深めることも可能です。私は部局間交換留学でニュージーランドに長期留学をし、専門分野や現地の文化について学びながら、一生の経験や大切な友人を得ることができました。

もちろん、英語専攻内でも、多様な価値観を持った仲間に出逢うことができます。私も尊敬できる友人に出逢いました。ともに学ぶ中で、想像もしなかった視点や考え方に触れることができ、自分の視野が大きく広がりました。学外でも一緒に旅行に行くなど、多くの時間を共にしました。

将来の進路は、幅広い業界の一般企業への就職、英語教員への就職、大学院進学など多岐に渡ります。様々なことに挑戦したい方や、幅広い選択肢を持ちたいと考えている方に、ぜひ英語専攻をおすすめしたいと思います。



英語専攻の友人とオーストラリア旅行(本人右から二番目)

留学体験記

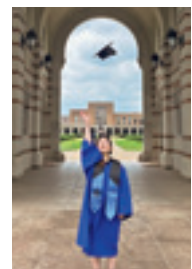
4年 古川 理理

私はアメリカ合衆国テキサス州ヒューストンにあるライス大学で約9ヶ月間の交換留学を行いました。志が高く温かい学生たちに囲まれ、学業面・私生活面ともに充実した留学期間を送りました。

学業面では、専門分野である言語学を中心に学びました。履修経験のあった理論言語学だけでなく、学習経験の無い関連分野(応用言語学、心理学、認知科学)の授業も履修しました。事前知識や英語力の面で、授業理解や現地学生との議論に苦戦しましたが、その過程で大いに成長することができました。

学業以外では、現地だからできる経験を沢山楽しみました。ライス大学の寮の結びつきはまるでハリ・ポッターの世界のようで、食堂、週末のパーティー、寮監の教授手作りの夜食で一息つくスタディブレイクなどを通じて、今でも連絡を取り合うかけがえのない親友ができました。現地のクリスマスやお正月、テキサス名物ザリガニ料理、集合時間への意識の違いで大谷翔平の初回HRを見逃す経験など、日常の一瞬一瞬に異文化を感じられる貴重な体験をしました。また、休暇中には国内やカナダに旅行し、NASA 人事部でのインターンも経験しました。

留学を通して得た研究力、英語力、行動力、そして異文化への理解は確実に私の糧となり将来への視野を広げてくれました。いわゆる「純ジャバ」の私でも挑戦し、成長することができた留学。その門戸はあなたにも広く開かれています。



フランス語専攻

BONJOUR! (ボンジュール)

フランス語専攻では、フランス語やフランス語圏の文化（文学、思想、歴史、政治、経済、芸術など）に関心があり、その正しい知識と理解を深めたいと思っている学生を求めています。



ロワール渓谷のシュノンソー城

フランス語は、中世の時代より現在に至るまで、芸術や思想を生み出す支えの言語として、ヨーロッパ文明において重要な役割を担ってきました。フランス文学は中世の「ロランの歌」などに代表される叙事詩や吟遊詩人達による叙情詩から、スタンダール、フローベール、ユーゴー、プルーストなどの近代、現代の小説に至るまで、世界でも他に類を見ない多様で豊かな創造的世界を生み出してきました。哲学者のデカルトやパスカル、ルソー、サルトルといった名前も皆さんにはおなじみのことと思います。フランス語を使って生み出された文学作品や哲学書は膨大な数にのぼります。

またフランス語は、フランス本国以外にも、ベルギー、スイス、カナダといった欧米諸国、あるいはカメルーン、コートジボアール、コンゴなど、かつてフランス領やベルギー領であったアフリカ諸国の一部でも公用語のひとつとして使われており、およそ1億の人たちがフランス語を話していると言われていています。そして国連をはじめ、EUやユネスコなどの国際機関においても公用語のひとつとなっています。あまりに英語偏重の今の日本ですが、世界中を飛び交う情報の中で、英語で流される情報はその一部でしかありません。複数の外国語を学ぶことは、視野を拡げ、他者をよりよく理解し、今のこの世界における様々な事柄に関してより的確な判断を下すためにも、これからの私達にはぜひとも必要な作業なのではないでしょうか。

私達はフランス語とフランス語が培ってきた芸術や文化の魅力とその有用性を伝えるべく、中世の時代から現代に至る文学、歴史、文化、言語学などできる限り多種多様な分野の授業を用意して、皆さん方の期待に応えたいと考えています。



セーヌ河岸のルーブル宮

学生の声

2年 前田 怜士

Bonjour! フランス語専攻2年生の前田怜士です!

みなさんフランスと言ったら何を思い浮かべますか? パリのエッフェル塔だったり、フランス名物マカロンを思い浮かべるのではないのでしょうか。

そのほかにも色々なフランスの有名な食べ物や場所は沢山ありますが、ヴェルサイユのバラというアニメもフランスが舞台になっています。我ら大阪大学外国語学部には12月に語劇祭という一大イベントがあるのですが、僕が一年生の時にはそのヴェルサイユのバラを披露しました。1年生と2年生合同で練習して披露したのですが、劇は全てフランス語で行われ、今まで学習してきたフランス語を発揮する場となりました。さらに上回生との関わりも増え、わからないフランス語も教えてもらえて自身のフランス語学力も上がったので興味のある方がいらっしゃるのならばぜひフランス語専攻に入り、演者として自分の実力を向上させるのも、オーディエンスとしてフランス語専攻の演技力や語学力を見ていただくことも可能です。

そのほかにもフランス語専攻ではコンパなどでフランス語専攻の先輩方やネイティブの先生、教授との有益な関わりも沢山あるので、もしこれからフランス語専攻興味があり入ろうと考えている受験生の生徒さんがいらっしゃるならいつでも僕たちはBienvenueです!



留学体験記

4年 藤本 千尋

私は、2023年3月から2024年1月にかけて、カナダに滞在していました。当初はカナダのフランス語圏であるモントリオールに1年間滞在する予定でしたが、学校環境が悪かったので計画を変更し、4ヶ月目に、英語圏ではありますがトロントの専門学校に移りました。まず、この計画変更そのものが私にとって大きな経験になりました。何もかも自分でゼロから考え直して、フランス語で行政手続きをして、その過程は非常に困難でしたが、それを通して逞しくなれたと思います。トロントでは、Hospitalityというサービス業に関する職業的な分野を専攻し、現地のブリティッシュパブでインターンをしました。全てが想定外だったので、100%自分の勉強したい分野を選択できたわけではありませんが、インターンでは現地の方と働いて、ネイティブの英語環境の中で困ることなく働けるくらいに英語力が上がりました。同僚たちはみんな優しく、今でもよく連絡をとる仲です。モントリオールでのフランス語の勉強に加えて英語も習得できたのでよかったです。今は、フランス語も英語と同じくらい自由に使いこなせることを目標に、日々勉強しています。

カナダという多様性あふれる土地で本当に素敵な人達との出会いに恵まれ、私の価値観は大きく変わりました。皆さんもぜひ、言語を通して新たな世界や価値観に触れる一歩を踏み出してみてください。



イタリア語専攻

Buongiorno (ブオンジョルノ)

イタリア語専攻では、多様性と伝統を大切にするイタリアの言語、文学、歴史、社会、文化等に強い関心を持ち、イタリア語の高度な運用能力を身につけて、日本とイタリア両国の相互理解に貢献しようという意欲のある学生を求めています。



イ タリア人で知っている名前を挙げてみてと言われたら、みなさん、どう答えるでしょうか。レオナルド・ダ・ヴィンチやミケランジェロ、ガリレオ・ガリレイやマルコポーロなどの名前が挙がるでしょうか。ちょっと詳しい人なら、ダンテ・アリギエーリやラファエロ、ガリバルディ、最近であれば女性首相のジョルジャ・メルローニといった名前も挙がるかもしれませんね。

イタリアは、芸術、文学、音楽、ファッション、サッカー、映画など、様々な分野で個性的な才能を輩出してきた地域です。イタリア語を学ぶということは、このような多様な文化領域にアプローチするうえで非常に有効です。例えば、ミケランジェロの彫刻に興味があるという場合、ミケランジェロが書き残した手紙などを自分で読むことができれば、作品を理解するうえで大きな手がかりとなりますよね。また、劇や映画に関心があるという場合、台本・脚本を自分で読んで、役者の台詞の話し方やそのニュアンスまで理解することができれば、作品を見るうえで大いに役立つでしょう。

ただ、どんな言語にもいえることですが、一つの外国語を修得することは決して容易な話ではありません。イタリア語の場合、発音は非常に分かりやすいのですが、文法には少々厄介なところがあります。例えばイタリア語の名詞には、必ず男女の性別があります、treno(列車)は男性名詞、piazza(広場)は女性名詞といった具合に。面白いでしょ？

1・2年次には、そのような点を含めてイタリア語の基礎をしっかり身に付けることになります。3・4年次には、習得したイタリア語を駆使して、様々な専門分野の授業に参加することになります。大学の授業は決して簡単ではありませんが、幸いなことに、語学の習得は、努力すれば必ずそれだけの報いがあります。みなさんと一緒に学ぶのを、私たちも楽しみにしています。



中部イタリア、世界遺産の街ピエンツァ

学生の声

4年 木田 藍人

私はイタリア語専攻4回生の木田藍人です。この場をお借りしてイタリア語の魅力をお伝えしたいと思います。イタリア語は英語と同じくアルファベットで表記され、ローマ字とほとんど同じ読み方であり、学び始めやすい点が特徴的です。また基本的に単語と単語の間に間を置かず滑らかに歌うように発音するのも特徴です。そのためスムーズな発音やアクセントに関してはある程度の練習が必要です。それを向上させるには授業内での積極的な発言、留学などの手段がありますが、ここでは語劇祭という行事について説明したいと思います。語劇祭について簡単に説明すると、生徒主体となって全編イタリア語の劇を作り上げます。私は1回生から3回生までの3年間役者として参加しました。このお陰で発音がとても上手になりました。練習が開始されるのは夏休み手前からなので文法事項も単語もほとんど知らない状態ですが先輩方が丁寧に教えてくださいました。劇の活動を通して先輩後輩の交流も生まれます。このようにイタリア語専攻ではイタリア語を楽しく学ぶことが出来ます。イタリア語専攻に入る決め手となる理由は「旅行に行きたい」「料理や絵画、建築などの文化が好き」などなんでも大丈夫です。なかには「ジョジョが好きだから」「なんとなく」なんていう人もいます！(笑)大事なのは入学してからどう過ごすかです。入学お待ちしています！



留学体験記

4年 竹井 舞香

Ciao! イタリア語専攻4年の竹井舞香です。私は約10か月間ミラノに交換留学をしていました。留学先の大学では、言語学・イタリアの歴史・ファッションやジュエリーなど、様々な授業を受講することができ、自身の興味を追求することができました。口述試験など新しい挑戦ができたことも良い経験になったと思っています。ミラノはファッションの町でもあるので、歩いているだけでおしゃれなミラノっ子を見つけることができます。休日は美術館を巡ることにまわっていて、隙間時間に町のいたるところにある美術館に一人足を運ぶこともしばしばありました。イタリアでは、他にも多くの歴史的文化に触れることができ、その時の感動は現地では味わえないものがあります。また、イタリア人は家族にも友人にも愛をもって接する国民性があり、留学中も沢山の友人に助けられましたし、友人のご実家に1週間滞在した際は、本当の家族のように歓迎してもらえました。皆さんにも是非、言語習得のみならず、イタリアという文化を理解できる魅力を知ってもらいたいと思います。イタリア語が分かれば、現地の人や歴史上人物の考え方、過ごし方、生き方を、母国語を介さずに理解することができます。これこそが外国語学習の醍醐味であり、非常に面白い部分だと思っています。皆さんもイタリア語専攻で文化を学び、自分自身の新しい興味を発見してみてくださいはいかがでしょうか。



友人に写真掲載の許可を得ています。写真一番手が私です。

スペイン語専攻

Buenos días

(午前中から昼食までの挨拶)
(ブエノス ディアス)

Buenas tardes

(昼食後から暮時までの挨拶)
(ブエナス タルデス)

スペイン語専攻では、スペイン語を意欲的に習得し、学んだスペイン語を活用してスペイン言語学、スペイン文学やスペイン史はもとより、スペイン語圏の政治や経済、文化一般に関する知識を積極的に身につけ、スペインおよびスペイン語世界について総合的に理解したいと思っている学生を求めています。

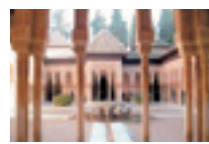


トレド全景

スペイン語は、スペインのみならず、アメリカ合衆国の一部およびメキシコから南米のチリ、アルゼンチンに至るまでの実に広大な空間(ブラジルを除く)で、5億人近い人々によって話されている言語です。スペイン語の重要性は、国連の公用語の一つとされていることから明白です。話される地域が広く、話す人の数も多いという事実は、今日の国際社会において、私たち日本人がスペイン語と接する機会がますます多くなることを意味します。スペインおよびスペイン語世界は、様々な意味で大いなる可能性を秘めた魅力溢れる世界であり、「スペイン語はそれを知る人の未来を開く」と言っても過言ではありません。

もちろん、スペイン語を知っているだけでは十分ではありません。スペインおよびスペイン語世界の文化一般に関する知識を総合的に身につけていることが肝要です。しかし、それは並大抵の努力でできるものではありません。あくまでも努力目標であり、それに近づくために、まずは個々の分野の様々な知識を正確かつ着実に身につけていくことから始めなければなりません。スペイン語専攻の授業も、限られたスタッフと時間のなかで、そのために組まれています。皆さんに課せられた使命は、1、2年次において、スペイン語を正確に「読む、書く、聞く、話す」能力を身につけ、それを駆使しさらに磨きつつ、3、4年次において、スペイン語学やスペイン文学、スペイン史、イスマノアメリカ文学などの専門的な多くの知識を学び、それを土台に各人が自己の価値観をととして独自のスペイン観もしくはスペイン語世界観を構築することです。

スペインおよびスペイン語世界を総合的に理解するには、少し控えめに言って、その文化一般を知るには、スペイン語の習得が不可欠であり、逆に、文化を知らなければ真の意味でのスペイン語の習得もあり得ないということを肝に銘じて下さい。そして、スペイン語世界のことなら何でも知ってやろうという貪欲な気持ちで、4年間の勉学に励んでもらいたと思います。皆さんには、可能性と魅力溢れるスペイン語世界が開かれています。



アルハンブラ宮殿ライオンの中庭(グラナダ)



聖家族教会(バルセロナ)

学生の声

4年 古石 愛実

¡Hola a todos! (皆さん、こんにちは!) スペイン語はスペインだけではなく中南米など世界の23の国や地域で約5億人に話されている言語です。

私がスペイン語専攻を選んだ理由もこの使用地域と話者の多さにあります。多くの国の人々と話したい、多くの国の文学に触れたいという私の希望にスペイン語はぴったりだったのです。私はスペインやスペイン語圏についてほぼ知識ゼロからのスタートだったのですが、熱心に指導してくださる先生方と互いに教え合えるクラスメイトの存在のおかげでどんどん知識が身につく、学びたいという意欲も増していきました。

スペイン語専攻では、1・2年次にスペイン語の基礎とスペイン及びスペイン語圏の歴史・文化・文学など様々な知識を学んでいきます。最初は大変に感じることも多いですが、その分達成感が得られます。そして3年生からは歴史文化・文学・語学のゼミから興味のあるゼミを選んで所属し、専門知識豊かな先生方のもとで知識をより深めていくことになります。

私は所属している文学ゼミにおいて、これまで触れてこなかった戯曲という文学について学ぶ楽しさとディベートを通じて他者の考えを知る面白さを味わうことができ、より文学が好きになりました。勿論文学以外にも、歴史やスポーツ、芸術などスペイン及びスペイン語圏には多種多様な面白い魅力があるので、皆さんもスペイン語を学んで沢山自分の「好き」に出会ってみてください!



留学体験記

4年 泉 理子

私は、大学3年生の秋から9か月間、スペインのサンティアゴ・デ・コンポステーラに留学しました。スペインではスペイン語(カスティーリャ語)以外にもさまざまな言語が話されており、私の留学先でもガリシア語というスペイン語とは別の言語が話されていました。また、サンティアゴ・デ・コンポステーラはキリスト教三大聖地のひとつでもあり、毎年世界中から多くの巡礼者が大聖堂を目指してやってきます。そんな一風変わった文化や歴史を持つ街で、私はかけがえのない経験をたくさんしました。

最初は、言いたいことがうまく伝えられず、悔し涙を流すこともありました。しかし、その悔しさをバネに先生や友人を頼りながらもがき続けたことで、突然目の前が開けたように言葉がすらすらと出てくる瞬間があり、このうえない喜びと達成感がありました。また、休みの日には学校の友人と一緒に地元のお祭りに仮装して行ったり、伝統衣装を着て伝統舞踊を踊ったりもしました。街の歴史や文化を実際に体験することで、愛着がわき、第二の故郷だといえるほど、サンティアゴの街や人が大好きになりました。大学最後の1年の間に巡礼に挑戦しようかと密かに計画中です。

留学を通して、今でも連絡を取り続けるような一生ものの出会いがたくさんあり、自分とは違う様々な価値観に触れたことで、人としても成長できたのではないかと思います。この9か月間はこれからの私を支えてくれる大切な宝物です。



ポルトガル語専攻

Olá, como estás? (ポルトガル)
(オラー、コモ・エシュタシュ)
Oi, tudo bem? (ブラジル)
(オイ、トゥード・ベイン)

ポルトガル専攻では、ポルトガル語の高度な運用能力を身につけたいという熱意のある人、ポルトガルやブラジルの言語や文化に強い関心を持ち、習得したポルトガル語を駆使してその多様性を主体的に探求しようという意欲のある学生を求めています。



ブラジルのリオデジャネイロ市の景観 中央の岩山が「パン・デ・アスカル」

ポルトガルはユーラシア大陸の最西端に位置し、12世紀にイスラム教徒からの「国土回復運動」の過程で独立国としての第一歩を踏み出しました。その後、ポルトガルが「大航海時代」の先駆者として、アフリカ、アジア、アメリカ大陸へと進出した歴史はよく知られています。その結果、ポルトガル語は現在、ポルトガルだけにとどまらず、南アメリカのブラジル、あるいはアフリカの旧ポルトガル植民地5カ国（アンゴラ、モザンビーク、ギニアビサウ、カーボベルデ、サントメ・プリンシペ）、また21世紀になって独立した東ティモールなどでも使われており、その話者は2億人を超えています。

本学でポルトガル語を専攻する学生は、1・2年次には、外国人教師による会話の授業を含め、ポルトガル語を総合的に学習し基礎力を身につけます。その後、ポルトガル語圏の言語や文学、文化を勉強することになります。ポルトガルやブラジルというと、サッカーや音楽、格闘技などを思い浮かべる人が多いのですが、それらにとどまらず、各地域の歴史や文学、文化に幅広い関心をもってほしいと思います。また、各自が選択したテーマにしたがい自ら研究を深め、卒業論文を執筆するのも3・4年次の重要な活動になります。

多彩な地域で、数多くの人々によって話されるポルトガル語を勉強することは、視野を広げ、世界の多様な文化を理解し、いろいろな国の人々とコミュニケーションを行ううえで、大きな力になります。皆さんもそのようなポルトガル語を身につけて海外へと大きく飛躍してくれることを期待しています。



「大航海時代」の栄華をいまに伝えるリスボンのジェロニモス修道院(16世紀)

学生の声

2年 秋山 紗恵

皆さんこんにちは！ Boa tarde(ボア・タルジ)! 私はポルトガル語専攻の2年生です。ここでは、ポルトガル専攻についてご紹介します。

まずはポルトガル語がどんな言語なのかお話ししたいと思います。ポルトガル語が話されている国は、全部で8カ国あります。文字はアルファベットなので、英語を学んできた皆さんはすぐになじめると思います。独特な響きや抑揚のある美しい言語です！

次にカリキュラムについてです。1年生の間は初級レベルの文法、講読、会話などを中心に学びます。2年生になると中級レベルの運用能力を身に付けるとともに、ポルトガル語圏の文学や歴史についても学びます。3年生以降には、多くの生徒がブラジルやポルトガルなどの国に留学します。

ネイティブの先生の授業では、1年生のうちからポルトガル語で簡単な会話をしたり、グループに分かれてミニプレゼンテーションをしたりする機会がたくさんあります。2年生になると、授業で出されたテーマについてグループ発表をすることが増え、ポルトガル語でのプレゼン能力も習得できます。

最後はクラスの雰囲気についてです。ポルトガル語専攻はひと学年30人ほどの少人数ですが、1年生のほとんどの授業ではさらに2クラスに分かれるため、同級生と意見を交換したり、疑問点を先生に聞きやすくなります。生徒同士の仲が良く、生徒と先生の関わりも深いです！

是非ポルトガル語専攻に入って一緒に学びましょう！



留学体験記

4年 田村 昂大朗

私は3年次の夏から約11ヶ月ポルトガルのリスボンに語学留学を行いました。現地の語学学校や大学に通い、色々な国から来たクラスメイトと共に学びました。お互い母語ではないポルトガル語で会話するのは少し不思議な体験でした。ポルトガル人の先生は、発音に厳しく、また授業でも話す機会が多いため、初めはとても大変でしたが友達と助け合うことで乗り越えることができました。授業内外に関わらず、文化や価値観の異なる相手に対して自分の意見を伝えることは簡単なことではないですが、それを通して語学力以外の部分で自分自身成長できたのではないかと思います。

滞在先としてのリスボンは、気候も温暖で観光地も多いため、散策するのが楽しい街です。街並みが美しいだけでなく、文化も他にはない独自のものがあるため、飽きない毎日を過ごせました。リスボンからだ、ポルトガルの北端・南端にもバスで3～4時間で行けるため、授業終わりや週末によく国内旅行に出かけました。日本では見られない景色や建物にたくさん出会いました。私が留学先にポルトガルを選んだのにはサッカーやテニスなどの大会を現地で観戦したいという要因も大きかったため、頻繁に出かけてヨーロッパのスポーツの熱というのを肌で感じました。

留学では語学力が身に付くだけでなく、主体性や柔軟性など人として成長できる機会がたくさんあると思います。皆さんもぜひ、大学生というチャンスを活かして留学という貴重な体験をしていただけたらと思います。



日本語専攻

こんにちは

日本語専攻では次のことに取り組む意欲のある学生を求めています。

- ・外国語を身につけ、外国の事情を知る。
- ・日本語・日本語教育・日本文化を客観的に捉え、多角的に学ぶ。
- ・学びの成果に基づいてグローバル社会における架け橋となる。



日 本語を母語として日常的に使っているみなさんの中には、「外国語学部で日本語を学ぶとはどういうことなのか?」という疑問を抱く人も少なからずいるのではないのでしょうか。しかし、ふだん何気なく使っている日本語の中にも、よく考えてみると不思議なナゾがたくさんあります。例えば日本語を学んでいる外国人から、「『バス停に止まる』と『バス停で止まる』の違いは何か?」とか、「どうして感謝する時に『すみません』と言うのか?」などと聞かれたら、どのように答えればよいのでしょうか。

このような問いに答えるには、母語である日本語を外から見つめ直し、他の言語と比べながら考える必要があります。日本語専攻では、日本語学・言語学・日本語教育学・日本文化学の領域にわたって、日本語を外国語のように観察して客観的に見る目を養い、幅広い視野から日本語・日本文化を捉えることのできる人材の育成を目指しています。日本語専攻の学生はそれぞれ、24の言語のうち一つを専攻言語として学ぶことになっています*。外国語を学んだ上で日本語を深く探求できるのは、外国語学部の日本語専攻だからこそできる最大のメリットです。また、日本語専攻には毎年約10名の留学生が入学して、日本人学生と共に学んでいるので、教室の中でも日常的に多言語・多文化環境が実現されています。さらに、日本語教育に関心のある人には、教育実習の目的を兼ねた海外派遣や交換留学の機会も設けられています。

外国語を身につけて日本を世界に向けて発信したい・日本と世界との交流を通じて社会に貢献したい・外国語の言語能力を活かして日本語教育の現場で活躍したいなど、グローバルな視点に立って日本語と関わりたいと願うみなさんにぜひ来ていただきたいと思います。

*日本語専攻の学生の専攻言語について:外国人留学生は日本語。日本人学生は外国語学部にて専攻のある、日本語以外の24言語の中から1つを選択し、その言語を専攻する学生とともに学ぶ。

学生の声

4年 寒川 ちなつ

「外国語学部で日本語を学ぶ」と聞いても具体的なイメージが湧きづらいかもしれません。日本語専攻では幅広い分野を学ぶことができるのですが、ここでは私が感じている日本語専攻の魅力を紹介いたします。

1点目はコミュニティの多様性です。日本語専攻の学生は1、2年次に「専攻語」(24言語の中の1つ)を学びます。専攻語を媒介としたコミュニケーションを通じて、他の学生との仲も深まり、充実した時間を過ごすことができます。3年次からは本格的に日本語専攻の授業を受けることになり、世界中の言語を学習してきた日本人学生や留学生たちとの交流の機会がぐっと増えます。専攻語を学習している時とはまた違った刺激を受けることは間違いありません。

2点目は日本語教師としての第一歩を踏み出すのに最適な環境であるということです。母語話者だから日本語を教えるのなんて簡単だと思われるかもしれませんが、日本語・日本文化を改めて言語化するという行為は非常に難しいものです。現在、私は留学生のクラスで日本語を教える実習に参加しています。一から授業を組み立てていく過程は大変ですが、実践的な力をつけることのできる良い経験になっていると感じます。他にも、海外教育機関で日本語を教えたり、外国にルーツのある子どもの支援をしたりなど、自らが望めば活動の場はどんどん広がっていきます。

ぜひ、皆さんも日本語専攻で世界と繋がる経験をしてみませんか?



留学体験記

4年 サントサ

こんにちは!インドネシアから来たサントサです。私は日本語についてさらに知りたいという気持ちで日本に留学しに来ました。大阪大学では、日本語学のみならず、日本文化や日本語教育、そしてほかの国の言語・文化、能や崩し字などについても学ぶことができます。また、他の学部の授業も受講・聴講することができますので、勉学の意欲が満たされます。その上、大阪大学では毎年「学部学生による自主研究奨励事業」という事業が催されており、私は去年この事業を通じて研究を行うことができました。

日本では、交通機関が非常に充実しており、旅行にとっても便利です。立山連峰、キツネ村、みくりが池、大宰府など、車を運転しなくても行ける観光地が多いです。また、今年の4月に先生と他の留学生と共に高知県に見学旅行に行ってきました。カツオも美味しく、そのうえ、伝統的な宴会や歌舞伎の体験も楽しかったです。

最後に、箕面キャンパスのほど近くに箕面滝がありますが、自然を楽しんだり、ストレス発散したり、紅葉狩りをしたりするために絶好の場所です。また、万博記念公園という大きな公園もあって、ここには太陽の塔、多種多様な花、日本庭園、国立民族学博物館などがあります。特に国立民族学博物館では定期的に面白い特別展示が行われていますので、日本文化を始め、様々な国の文化を近距離で味わうことができます。日本に留学に来る皆さんもぜひいろいろな体験を試してみてください。



アドミッション・ポリシー

外国語学部は、世界諸地域の言語、文化、社会に対する強い関心を持つ、
次のような学生を募集します。

さまざまな文化背景を持つ人とコミュニケーションする能力を身につけたい人

世界諸地域の言語や文化、社会に関する専門的な知識を身につけたい人

言語を十二分に駆使して、世界諸地域の文化や社会の研究をしたい人

外国語学部・外国語学科

異文化間の対話と相互理解を深める架け橋になりたい人

世界的規模の諸問題を解決するため、国際的な活動や協力を推進したい人

—— 言語を通して文化を学び、文化を通して言語を学ぶ ——

世界25言語の専攻

外国語学部外国語学科は、25に及ぶ世界の諸言語の専攻語教育課程を設け、世界の言語と言語を基底とする地域文化の教育研究の集積拠点として、幅広く、そして深く世界・文化・地域を学ぶことができます。

入学定員

外国語学部 580名
3年次編入学 10名

授与学位 学士(言語・文化)

学部	学科	専攻
外国語学部	外国語学科	中国語専攻
		朝鮮語専攻
		モンゴル語専攻
		インドネシア語専攻
		フィリピン語専攻
		タイ語専攻
		ベトナム語専攻
		ビルマ語専攻
		ヒンディー語専攻
		ウルドゥー語専攻
		アラビア語専攻
		ペルシア語専攻
		トルコ語専攻
		スワヒリ語専攻
		ロシア語専攻
		ハンガリー語専攻
		デンマーク語専攻
		スウェーデン語専攻
		ドイツ語専攻
		英語専攻
		フランス語専攻
		イタリア語専攻
		スペイン語専攻
		ポルトガル語専攻
		日本語専攻

外国語学部のカリキュラム

◆カリキュラムの体系は、

大きく【教養教育系科目】【国際性涵養教育系科目】【専門教育系科目】に区分されます。

外国語学部では、教養教育系科目として、「学問への扉(マチカネゼミ)」、「基盤教養教育科目」、「高度教養教育科目」、「情報教育科目」、「健康・スポーツ教育科目」を合わせて14単位以上、国際性涵養教育系科目として、「第1外国語」、「兼修語学」等を合わせて10単位以上修得することとなっています。

専門教育系科目には、「専攻語科目」、「専攻科目」、「学部共通科目」、「卒業論文」等が配置され、102単位以上を修得することとなっています。専門教育系科目の根幹である「専攻語科目」は、1・2年次で履修する実習の科目と3・4年次で履修する演習の科目から構成されます。

なお、1年次に配当される授業は、原則として、豊中キャンパスで実施され、2年次以降に配当される授業は、箕面キャンパスで実施されます。



◆カリキュラムのあらまし

	1年次	2年次	3年次	4年次
系科目 教養教育 14	情報教育科目 健康・スポーツ教育科目 基盤教養教育科目 学問への扉(マチカネゼミ)		高度教養教育科目 (2年次秋学期～)	
	専攻語科目 (1年実習)	専攻語科目 (2年実習)	専攻語科目(演習)	
専門教育系科目 102			専攻科目(講義)	
			専攻科目(演習)	
	学部共通科目 ※1			
				卒業論文
国際性涵養 教育系科目 10	第1外国語		研究外国語(2年次～) ※2 兼修語学 ※3	
	教職教育科目 ※4			

※1 学部共通科目には、方法論科目、地域系科目、特設科目があります。

方法論科目…言語学概論、文化概論、文学概論、芸術史、文化史、国際関係史など
地域系科目…他専攻の学生も履修が認められている、各専攻の専攻科目(講義)(演習)
特設科目…現代ジャーナリズム論、異文化理解演習など

※2 アイヌ語、西アフリカ諸語、バントゥ諸語、オランダ語、バスク語、カタルニア語、ガリシア語など

※3 中国語、朝鮮語、アラビア語、スワヒリ語、ドイツ語、英語、フランス語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語

※4 卒業に必要な単位には算入されません。

◆マルチリンガル・エキスパート養成プログラム

複数の高度な外国語運用能力と高い専門性を身につけ、国際舞台で活躍できる人材を養成するため、外国語学部の学生が、文学部、人間科学部、法学部、経済学部、理学部、工学部、基礎工学部、数理・データ科学教育研究センターが開設する専門教育科目を体系的に履修できる学部横断型のプログラムです。

修了すると、総長とプログラム開設部局長もしくはセンター長との連名で修了認定証を発行します。

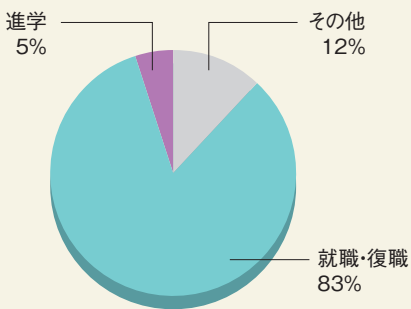
就職状況 外国語学部を卒業すると

外国語学部の卒業生は、在学時代に培った語学力とそれに基づいた豊富な知識を糧に、社会の様々な分野で活躍しています。大阪外国語大学時代より脈々と受け継がれたOB・OGとの繋がりも卒業生が増すごとに、より強固なものになっています。

2023年度の外国語学部卒業生のうち、約83%が就職し、残りの卒業生が国内の大学院への進学や海外の大学又は大学院へ留学をしています。大阪大学の他の学部と比べても就職希望者の多い学部と言えます。多くの外国語学部生が在学中に経験する短期・長期の留学は、彼/彼女らにとっては社会（世界）へはばたく助走なのかもしれません。

以下のように卒業生の就職先は多業種にわたっています。入学してから自己を見つめなおし、4年間をかけて自分に合った進路を模索していく姿勢を身につけ、理想の就職ができるよう、外国語学部も全力でサポートします。

進路・就職状況 (2023年度卒業生)



過去の主な就職先 (順不同・敬称略)

製造業

サントリーホールディングス(株)
パナソニック(株)
江崎グリコ(株)
山崎製パン(株)
味の素(株)
AGC(株)
タカラベルモント(株)
ローム(株)
旭化成(株)
(株)コーセー
(株)プリチストーン
三井化学(株)
資生堂ジャパン(株)
住友化学(株)
出光興産(株)
大日本塗料(株)
中外製薬(株)
富士フイルム(株)
(株)神戸製鋼所
住友電気工業(株)
ダイキン工業(株)
(株)クボタ
川崎重工業(株)
日立造船(株)
(株)コルグ
TDK(株)
マクセル(株)
京セラ(株)
富士通(株)
(株)日立製作所
三菱電機(株)
スズキ(株)
ダイハツ工業(株)
トヨタ自動車(株)
日産自動車(株)
マツダ(株)
ヤマハ発動機(株)
(株)豊田自動織機
本田技研工業(株)
TOTO(株)
YKK(株)
(株)イトーキ
(株)セガ
日本製紙(株)
東レ(株)
JFEスチール(株)

情報通信業

(株)NTTドコモ
NECソリューションイノベータ(株)
エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ(株)
スミセイ情報システム(株)
一般社団法人共同通信社
楽天グループ(株)
(株)NTTデータ
(株)時事通信社
(株)朝日新聞社
(株)毎日放送
日本放送協会
ソフトバンク(株)

金融業・保険業

イオンフィナンシャルサービス(株)
(株)ジェーシービー
(株)みずほフィナンシャルグループ
(株)りそなホールディングス
(株)三井住友銀行
(株)三菱UFJ銀行
アフラック生命保険(株)
三井住友海上火災保険(株)
住友生命保険相互会社
損保ジャパン日本興亜保険サービス(株)
東京海上日動火災保険(株)
日本生命保険相互会社
明治安田生命保険相互会社

その他の専門・技術サービス業

アクセンチュア(株)
エン・ジャパン(株)
(株)リクルート
(株)博報堂
アパグループ(株)
(株)阪急阪神ホテルズ
(株)星野リゾート
(株)エイチ・アイ・エス
(株)JT
(株)オリエンタルランド
合同会社ユー・エス・ジェイ
全日本空輸(株)
(株)サイバーエージェント
(株)ベネッセコーポレーション
関西電力(株)

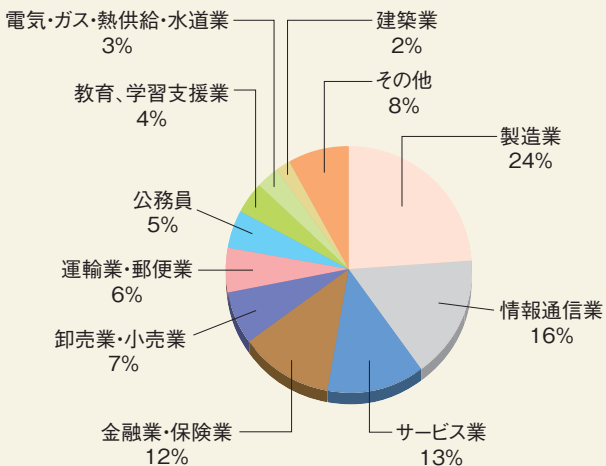
卸売業・小売業

伊藤忠商事(株)
(株)ニトリ
(株)ファーストリテイリング
丸紅(株)
三菱商事(株)
住友商事(株)
イオンリテール(株)
タリーズコーヒージャパン(株)
(株)紀伊國屋書店
(株)高島屋
(株)良品計画
双日(株)
三井物産(株)
アマゾンジャパン合同会社

公務(他に分類されるものは除く)(国家公務)

外務省
財務省
経済産業省
農林水産省
国土交通省
文部科学省
法務省
防衛省
各都府県庁
各市役所 (政令指定都市含む)
等

業種別 就職者数 (2023年度卒業生)



大阪大学 交換留学制度

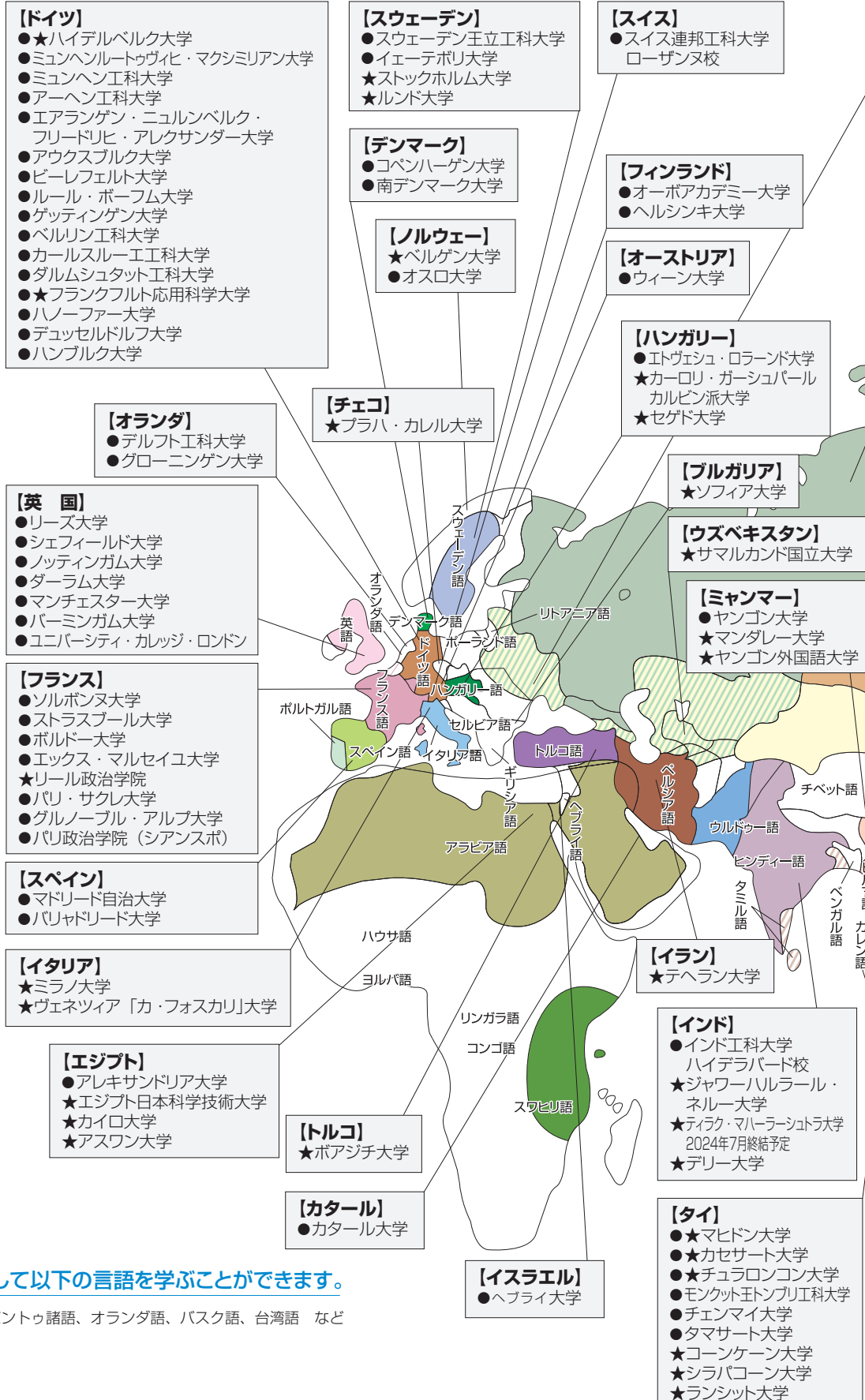
学生交流協定大学

●/大学間 ★/部局間 (令和6年6月現在)

大阪大学外国語学部では、諸外国の100を超える大学との間で交換留学を行っています。この制度で留学すると、本学の授業料を納めておいて留学先の大学で学ぶという形になりますので、留学先の大学で授業料などを払う必要はありません。また、留学先の大学で修得した単位は、本学部の卒業に要する単位に算入することができます(すべてとは限りません)。なお、支給を受けることができる場合もあります。

大阪大学外国語学部で学ぶことのできる言語

- 日本語
- 中国語
- 朝鮮語
- モンゴル語
- インドネシア語
- フィリピン語
- タイ語
- ベトナム語
- ビルマ語
- ヒンディー語
- ウルドゥー語
- アラビア語
- ペルシア語
- トルコ語
- スワヒリ語
- ロシア語
- ハンガリー語
- デンマーク語
- スウェーデン語
- ドイツ語
- 英語
- フランス語
- イタリア語
- スペイン語
- ポルトガル語



上記言語のほか、研究外国語として以下の言語を学ぶことができます。

アイヌ語、ヘブライ語、西アフリカ諸語、バントゥ諸語、オランダ語、バスク語、台湾語 など

海外留学について

交換留学以外には次の方法などがあります。

●外国政府等の奨学金による留学／その他財団等の奨学金留学

毎年、諸外国・地域の政府または政府機関、及び民間団体が奨学金留学生を募集しています。大学に募集通知のあるものについては、その都度掲示します。それ以外の募集については、専攻の教員等に相談してみるとよいでしょう。

●私費による留学

自己負担で希望の大学に留学します。留学先の大学情報等については、自ら十分調査しておく必要があります。また、専攻の教員、先輩にも相談してみるとよいでしょう。

【ウクライナ】
★タラス・シェフチェンコ
記念キエフ国立大学

【シンガポール】
●南洋理工大學
●シンガポール国立大学
●シンガポール経営大學

【ブルネイ】
●スルタン・シェリフ・アリー・
イスラミック大學
●ブルネイ・ダルサラーム大學
●ブルネイ工科大学

【ロシア】
●サンクト
ペテルブルク大學
★モスクワ言語大學

【中国】
●東南大學 ●南京大學 ●湖南大學
●★大連理工大學 ●復旦大學 ●深圳大學
●同濟大學 ●北京大學 ●東北大學
●西安交通大學 ●浙江大學 ●★西北大學
●上海交通大學 ●清華大學 ★上海外國語大學
●武漢大學 ●北京師範大學 ★北京語言大學

【カナダ】
●プリティッシュ・コロンビア大學
●マックマスター大學
●トロント大學

【韓国】
●高麗大學校 ●慶尚大學校 ●大邱慶北科学技術院
●★延世大學校 ●忠南大學校
●全南大學校 ●中央大學校
●釜山大學校 ●昌原大學校
●ソウル大學校 ●漢陽大學校

【香港】
●香港大學
●香港中文大學
●香港科技大學

【モンゴル】
●モンゴル
国立大學

【台湾】
●国立成功大學 ●★国立台湾師範大學
●国立清華大學 ●国立陽明交通大學
●国立台湾大學

【フィリピン】
●デ・ラ・サール大學
●フィリピン国立大學
●アテネオ・デ・マニラ大學

【ベトナム】
●ハノイ工科大学
●ハノイ国家大學
●ハノイ医科大學
●日越大學
●ベトナム科学技術アカデミー
★ハノイ大學
★ホーチミン市師範大學
★ハノイ師範大學
★ホアセン大學
●カントー大學

【マレーシア】
●マレーシア科学大學
●マラヤ大學

【インドネシア】
●バンドン工科大学 ●★アンダラス大學
●ガジャマダ大學 ●★アル・ラニーリ・
●インドネシア大學 国立イスラーム大學
●アイルランガ大學 ●ボゴール農科大學
★ウダヤナ大學

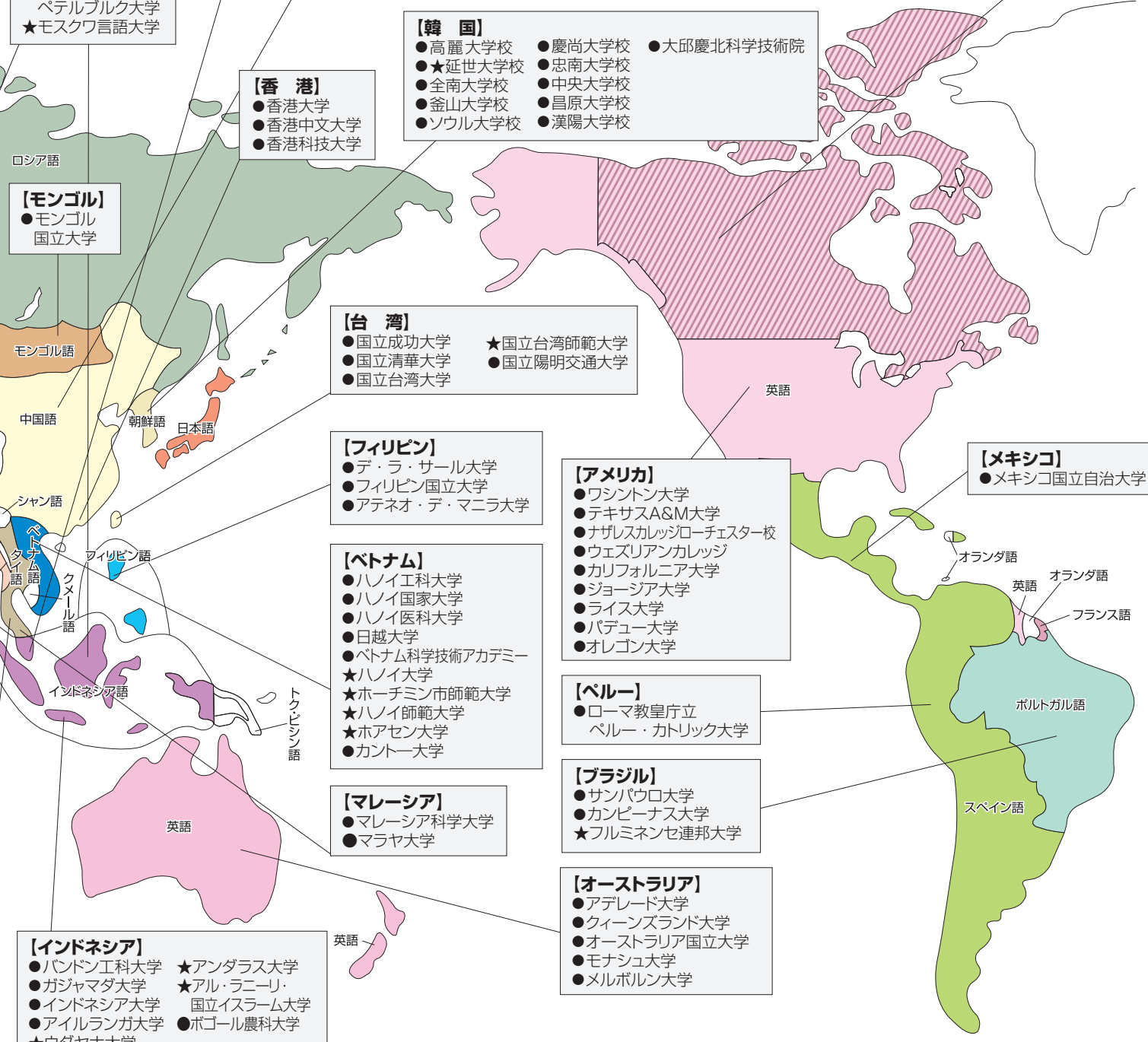
【アメリカ】
●ワシントン大學
●テキサスA&M大學
●ナザレスカレッジローチェスター校
●ウェズリアンカレッジ
●カリフォルニア大學
●ジョージア大學
●ライス大學
●パデュー大學
●オレゴン大學

【ペルー】
●ローマ教皇庁立
ペルー・カトリック大學

【ブラジル】
●サンパウロ大學
●カンピーナス大學
★フルミネンセ連邦大學

【オーストラリア】
●アデレード大學
●クィーンズランド大學
●オーストラリア国立大學
●モナシュ大學
●メルボルン大學

【メキシコ】
●メキシコ国立自治大學



卒業生からのメッセージ

大阪大学大学院

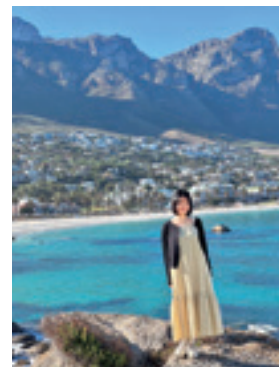
鈴木 七星 (2024年3月卒業)
スワヒリ語専攻

外国語学部の魅力は、「視野」が自分の内側と外側の両方向に広がることだと思います。私は学部時代にスワヒリ語を学んだことで、これまで遠い存在だったスワヒリ地域の方々との距離がグッと近くなったように感じています。タンザニア滞在中、スワヒリ語で会話することで現地の方々とは打ち解けることができ、今でも連絡を取り合うような仲間になったり…なんてことは、高校時代は想像すらしていませんでした。学部で学んだことは、自分の内面について考えるきっかけにもなりました。これまでの自分の価値観がいかに「西洋」中心的なものであったかに気づいてからは、世の中の色々なことが気になってしまいます(笑)。ですが、多くの場合無視されてしまう「マイノリティ」側の視点に立つということは、この学部で学んだからこそ味わえる、この上なく貴重な経験だと思っています。

大学院では、スワヒリ語と同系統のコンゴ語の文法を研究しようと思っています。大学院でデジタルヒューマニティーズの授業を受講したことをきっかけに、人文学の領

域にとどまらず、デジタル技術も活用して自分の研究を進めていきたいと考えています。

外国語学部には25の専攻語があり、総合大学に属しているので、他専攻の言語文化、他学部の授業も履修することができます。様々な選択肢があるからこそ、自分の興味が見えてくるはずですよ。他の大学では味わえない経験をした方は、是非外国語学部へ！



南アフリカの海岸にて

株式会社ユニット・ディー

伊藤 麗華 (2024年3月卒業)
朝鮮語専攻

”韓国語って面白そう。”高校3年生の冬、そんな漠然とした興味を抱いた私は朝鮮語専攻で学ぶことを決心しました。入学当初、私はハングルすら読み書きできなかったのですが、本当に韓国語を話せる日が来るのかと不安に駆られることもありました。ですが、そんな私も4年生には、韓国語能力試験6級に合格し、韓国に留学するほどになりました。私が留学した全南大学は日本人学生がとても少ないです。そのような環境に身を投ずることで、積極的に行動する習慣を身に付け、一回り成長することができました。卒業論文は現代韓国社会におけるジェンダーロールを題材にしました。卒業する頃には、入学当初の私が想像していたよりもずっと広い世界が広がっていました。

現在、私はシステム開発会社に勤めています。まったくの未経験からのスタートということで不安もありましたが、外国語学部で韓国語をゼロから習得した経験が背中を押してくれました。外国語学部で得られるものは単なる語学力だけではなく、積極性やコミュニケーション能力、

問題解決能力など、外国語学部での学びを通して、様々な力を培うことができます。その力を活用する方法もまた、無限大です。

4年間、ひとつの言語と向き合う経験は人生においてかけがえのない財産となります。まだ明確な夢がなくても、語学を学んでみたいという想いだけで十分です。外国語学部であなただけの世界を広げてみませんか。



私は左側です。

三菱重工業株式会社

多田 耕大 (2024年3月卒業)
トルコ語専攻

ケバブ、モスク、気球。

入学した当時の私のトルコに関する知識はこの程度のものでした。もちろん外国語や異文化を学ぶことに関心はありましたが、数ある専攻語の中からトルコ語専攻を選んだのも「エジル（トルコ系のサッカー選手）好きやし行ってみようかな〜」ぐらいの軽い気持ちでした。その後卒業して数ヶ月がたった今、この選択は間違っていなかったと実感しています。

外国語学部で学びの場を見出すことには二つのメリットがあると考えます。一つ目はいろんな選択肢の中から幅広い分野の知識を得られることです。専攻語はもちろん、専攻地域の文化や歴史さらには専攻以外の様々な言語を学ぶことができます。主体性、積極性があれば自分の思うままにカリキュラムを組めるのです。二つ目は、多様な文化的背景をもつ学生と共に勉強できる点です。外国語学部は多くの国から留学生を受け入れており、日常的に異文化に触れられるのは外国語学部生の特権です。

これらは仕事にも通ずる経験だと思います。私は現在、ご縁があり三菱重工で働いています。カーボンニュートラル達成に向けて世界を舞台に働く環境だからこそ、種々の物事に興味を持つこと、相手の立場を尊重し理解することの重要性を身に染みて感じています。

最後に、外国語学部には学びたいと思えば何でも挑戦でき、多様性を認める風土が溢れています。是非皆さんも自分らしく素敵な大学生活を謳歌してください。応援しています！



愛媛県教育委員会

鷹尾 真央 (2024年3月卒業)
モンゴル語専攻

大阪大学外国語学部の最大の魅力は、自分の興味のあることを自由に学び、それを追究していける環境が整っているところにあると思います。私は語学に強い興味があり、専攻語以外にも様々な言語を学びました。中でも英語とロシア語には力を入れて取り組みました。教員志望だったため、英語力向上はもちろん、自分の視野を広げることを意識し、幅広い分野の授業を受講しました。ロシア語に関しては、検定試験を受けたり、スピーチコンテストに参加したり、ロシア語を話す留学生のチューターをしたりなど、様々なことに挑戦しました。また、卒業論文では専攻語とロシア語の両言語が関連したテーマで論文を執筆することができました。

そして、「この人すごいな。この人のここを見習いたい！」と思うような存在が身近にたくさんいて、日々刺激を受けながら大学生活を送れたことも思い出の1つです。

現在は教員となり、地元の公立高校で英語を教えています。生徒指導や教科指導において答えのない問いに直面す

ることの多い日々ですが、外国語学部で学ぶ中で培った多角的な視点を活かして粘り強く課題に取り組むことができていると思います。理想の教員像にはまだほど遠いですが、生徒とともに学ぶことを大切に、1人でも多くの生徒に外国語を学ぶことが「楽しい!」と思ってもらえるように精進していきたいです。

みなさんも志の高い仲間とともに興味のあることを追究してみませんか？



箕面キャンパス 周辺マップ・交通経路図



交通アクセス
 ・北大阪急行線
 箕面船場阪大前駅下車
 徒歩約3分



大阪大学 外国語学部

大阪大学 外国語学院

오사카대학 외국어학부

ОСАКАГИЙН ИХ СУРГУУЛИЙН ГАДААД-ХЭЛНИЙ САЛБАР

FAKULTAS KAJIAN ASING UNIVERSITAS OSAKA

ອັດຕະໂນຸສາມາດສຶກສາພາສາຕ່າງປະເທດ

คณะภาษาต่างประเทศ มหาวิทยาลัยโอซากา

KHOA NGOẠI NGỮ, TRƯỜNG ĐẠI HỌC QUỐC GIA OSAKA

အိုအကာတက္ကသိုလ်နိုင်ငံခြားဘာသာဌာန

ओसाका विश्वविद्यालय विदेशी भाषा संकाय

شعبه زبانهای خارجی، جامعه اوساكا

كلية الدراسات الأجنبية جامعة أوساكا

دانشکده مطالعات خارجی دانشگاه اوساكا



OSAKA ÜNİVERSİTESİ YABANCI DİLLER FAKÜLTESİ

KITIVO CHA MASOMO YA KIGENI, CHUO KIKUU CHA OSAKA

ФАКУЛЬТЕТ ИНОСТРАННЫХ ЯЗЫКОВ УНИВЕРСИТЕТА ОСАКА

OSZAKAI EGYETEM IDEGENNYELVI KARA

SCHOOL OF FOREIGN STUDIES, OSAKA UNIVERSITET

SCHOOL OF FOREIGN STUDIES, OSAKA UNIVERSITET

FAKULTÄT FÜR FREMDSPRACHEN AN DER UNIVERSITÄT OSAKA

SCHOOL OF FOREIGN STUDIES, OSAKA UNIVERSITY

FACULTÉ DES LANGUES ÉTRANGÈRES DE L'UNIVERSITÉ D' OSAKA

FACOLTÀ DI LINGUE STRANIERE DELL'UNIVERSITÀ DI OSAKA

FACULTAD DE ESTUDIOS EXTRANJEROS, UNIVERSIDAD DE OSAKA

FACULDADE DE ESTUDOS ESTRANGEIROS, UNIVERSIDADE DE OSAKA

大阪大学 外国語学部 〒562-8678 箕面市船場東3丁目5番10号

<https://www.sfs.osaka-u.ac.jp/>

令和6年7月作成